

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-6

< 第51週 >

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は該当記事はありません >



病原体情報  
P.7-8

インフルエンザウイルス 2013/14シーズン



速報  
P.9-11

2013/14シーズンに札幌市で検出された抗インフルエンザ薬耐性 A( H1N1 )pdm09ウイルス



海外感染症情報  
P.12-17

世界におけるインフルエンザ流行状況 / 中国で鳥インフルエンザ A( H10N8 )の患者が発生しました / 中東呼吸器症候群( MERS )の発生状況について / 鳥インフルエンザ A( H7N9 )の発生状況について



感染症の話  
P.18

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧( 51週 )  
P.19-25



51週のデータ  
P.26-39



# 発生動向総覧

< 第51週コメント > 12月25日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核354例

### 3類感染症

細菌性赤痢1例 菌種: *S. sonnei*( D群 )\_感染地域: ラオス

腸管出血性大腸菌感染症21例( 有症者12例、うちHUS なし )

感染地域: 国内21例

国内の感染地域: 東京都3例、福岡県3例、群馬県2例、島根県2例、北海道1例、岩手県1例、静岡県1例、大阪府1例、香川県1例、不明6例

年齢群: 3歳( 1例 )、4歳( 1例 )、5歳( 1例 )、8歳( 2例 )、9歳( 1例 )、10代( 1例 )、20代( 3例 )、30代( 1例 )、40代( 3例 )、50代( 2例 )、60代( 3例 )、70代( 1例 )、80代( 1例 )

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2( 8例 )、O157 VT3( 5例 )、O26 VT1( 4例 )、O103 VT1( 1例 )、O146 VT1( 1例 )、O168 VT2( 1例 )、その他・不明( 1例 )

累積報告数: 4,000例( 有症者2,604例、うちHUS 85例、死亡4例 )

腸チフス1例 感染地域: 国内( 都道府県不明 )

パラチフス1例 感染地域: ミャンマー/タイ/ラオス

### 4類感染症

E型肝炎4例 感染地域( 感染源 ): 福島県1例( イノシシ肉 )、国内( 都道府県不明 )2例( 不明2例 )、スウェーデン1例( 不明 )

A型肝炎1例 感染地域: 埼玉県

Q熱1例 感染地域: 福島県\_感染源: 不明

つつが虫病17例 感染地域: 宮崎県5例、鹿児島県4例、茨城県1例、千葉県1例、長野県1例、岐阜県1例、静岡県1例、三重県1例、福岡県1例、熊本県1例

デング熱2例( デング熱1例、デング出血熱1例 )  
感染地域: フィリピン1例、インド1例

日本紅斑熱1例 感染地域: 熊本県

マラリア1例 四日熱\_感染地域: アンゴラ

レジオネラ症8例( 肺炎型8例 )  
感染地域: 愛知県2例、岩手県1例、山形県1例、神奈川県1例、岐阜県1例、国内( 都道府県不明 )2例

年齢群: 50代( 1例 )、60代( 1例 )、70代( 2例 )、80代( 2例 )、90代( 2例 )

レプトスピラ症1例 感染地域: インドネシア\_\_感染源: 河川

**5類感染症**

アメーバ赤痢13例( 腸管アメーバ症13例 )

感染地域: 宮城県2例、東京都2例、千葉県1例、国内( 都道府県不明 )5例、米国1例、タイ1例、インド1例

感染経路: 性的接触3例( 異性間1例、同性間1例、異性間・同性間不明1例 )、経口感染3例、不明7例

ウイルス性肝炎3例 B型2例\_\_感染経路: 性的接触2例( 異性間1例、異性間・同性間不明1例 )

EBウイルス1例\_\_感染経路: 不明

急性脳炎3例 病原体不明3例\_\_年齢群: 3歳( 2例 )、4歳( 1例 )

後天性免疫不全症候群19例( AIDS 5例、無症候11例、その他3例 )

感染地域: 国内17例、フィリピン1例、国内・国外不明1例

感染経路: 性的接触17例( 同性間12例、異性間4例、異性間・同性間不明1例 )、性的接触( 同性間 )静注薬物使用1例、不明1例

ジアルジア症1例 感染地域: 東京都

侵襲性インフルエンザ菌感染症3例( 菌検出検体: 血液3例 )

年齢群: 80代( 1例 )、90代( 2例 )うち1例死亡 )

侵襲性髄膜炎菌感染症1例( 菌検出検体: 血液 )

感染地域: 広島県

年齢群: 60代

侵襲性肺炎球菌感染症20例( 菌検出検体: 血液17例、髄液1例、血液・髄液2例 )

年齢群: 0歳( 2例 )、30代( 1例 )、50代( 1例 )、60代( 6例 )、70代( 3例 )、80代( 6例 )うち1例死亡 )、90代( 1例 )

梅毒11例( 早期顕症I期1例、早期顕症II期5例、無症候5例 )

風しん15例( 検査診断例6例、臨床診断例9例 )

感染地域: 東京都2例、神奈川県2例、兵庫県2例、茨城県1例、栃木県1例、岐阜県1例、国内( 都道府県不明 )6例、国内( 都道府県不明 )マレーシア1例

年齢群: 4歳( 1例 )、5~9歳( 4例 )、10~14歳( 1例 )、20~24歳( 1例 )、25~29歳( 3例 )、35~39歳( 1例 )、40代( 3例 )、50代( 1例 )

累積報告数: 14,340例( 検査診断例9,865例、臨床診断例4,475例 )

麻しん4例〔麻しん( 検査診断例3例 )、修飾麻しん1例〕

感染地域: 東京都1例、スリランカ2例、フィリピン1例

年齢群: 1歳( 1例 )、15~19歳( 1例 )、25~29歳( 1例 )、35~39歳( 1例 )

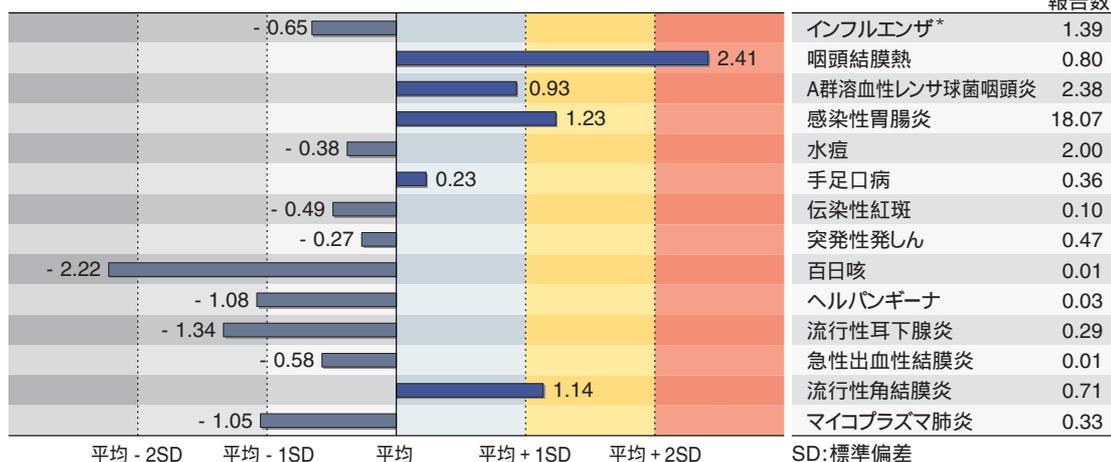
累積報告数: 225例〔麻しん( 検査診断例99例、臨床診断例61例 )、修飾麻しん65例〕

( 補 ) 2012年第51週から2013年第50週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎1例( 感染地域 : 大阪府\_\_感染源 : 不明 )、日本脳炎1例( 感染地域 : 京都府\_\_年齢群 : 70代 . 死亡 )、急性脳炎6例( ヘルペスウイルス1例\_\_年齢群 : 70代 . 病原体不明5例\_\_年齢群 : 0歳( 1例 )、1歳( 2例 )、7歳( 1例 )、70代( 1例 ) )、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例( 80代 )などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較( 第51週 )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。( \*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

### インフルエンザ

定点当たり報告数は第43週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は山口県( 5.12 )、鹿児島県( 4.67 )、高知県( 3.92 )である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は70例と前週と比較して増加した。都道府県別では27都道府県から報告があり、年齢別では0歳( 3例 )、1~9歳( 20例 )、10代( 2例 )、20代( 1例 )、30代( 3例 )、40代( 2例 )、50代( 1例 )、60代( 6例 )、70代( 9例 )、80歳以上( 23例 )であった。

#### 小児科定点報告疾患( 主なもの )

RSウイルス感染症の報告数は4,087例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約72%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いており、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は佐賀県( 2.91 )、島根県( 2.65 )、富山県( 2.62 )である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は山形県( 6.53 )、北海道( 5.11 )、福岡県( 4.80 )である。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は埼玉県( 34.72 )、群馬県( 30.02 )、東京都( 29.43 )である。

水痘の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は新潟県( 4.39 )、富山県( 3.55 )、青森県( 3.49 )である。

手足口病の定点当たり報告数は第45週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は佐賀県( 3.17 )、鹿児島県( 2.45 )、宮崎県( 1.81 )である。

百日咳の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位2位は大分県( 0.06 )、沖縄県( 0.06 )、鳥取県( 0.05 )である。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第31週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は愛媛県( 0.27 )、香川県( 0.20 )、福井県( 0.18 )である。

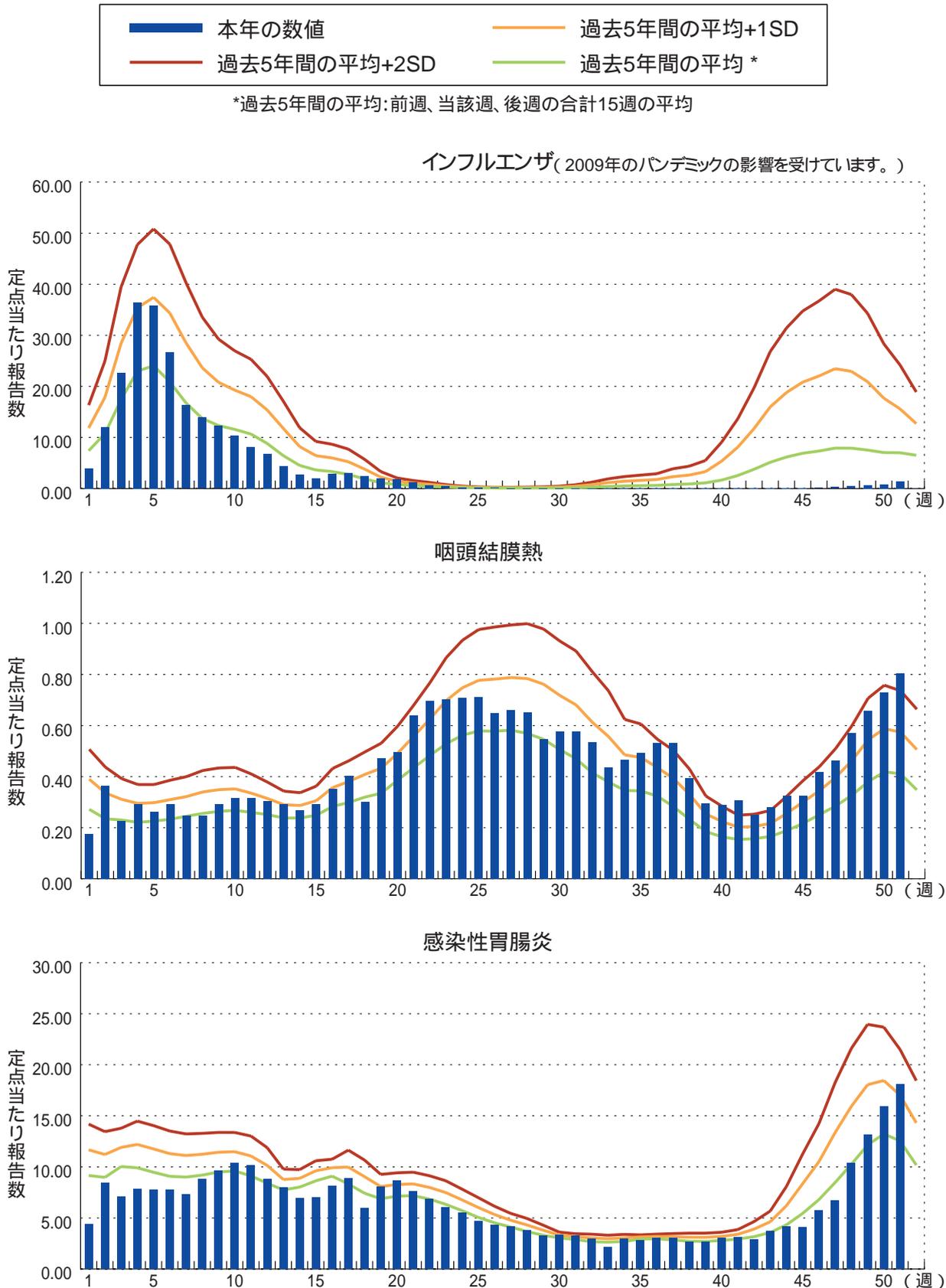
#### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は富山県( 1.40 )、青森県( 1.33 )、高知県( 1.00 )である。

感染性胃腸炎( ロタウイルスに限る )は2週連続で増加した。都道府県別では21都道府県から39例報告があり、年齢別では0歳( 10例 )、1~4歳( 23例 )、5~9歳( 3例 )、20代( 1例 )、70歳以上( 2例 )であった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2013年第51週 )

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





# 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html> )からの引用です。

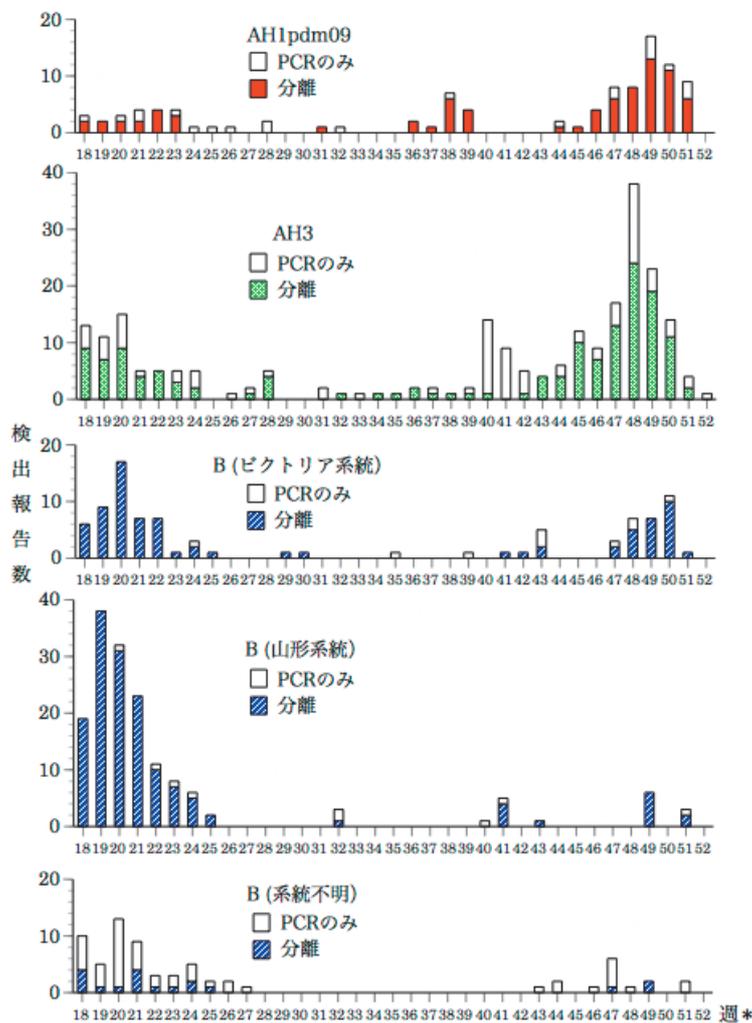
国立感染症研究所・感染症疫学センターには各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2013年12月27日現在報告分 )

## インフルエンザウイルス 2013/14シーズン

2013/14シーズン( 2013年第36週/9月 ~ )は、第36週からAH1pdm09とAH3亜型の検出が、第39週からはB型ビクトリア系統株が、また第40週からはB型山形系統株の検出が報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2013年第18週～第52週  
(病原微生物検出情報：2013年12月27日現在報告数)



(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)

\* 検体採取週

各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

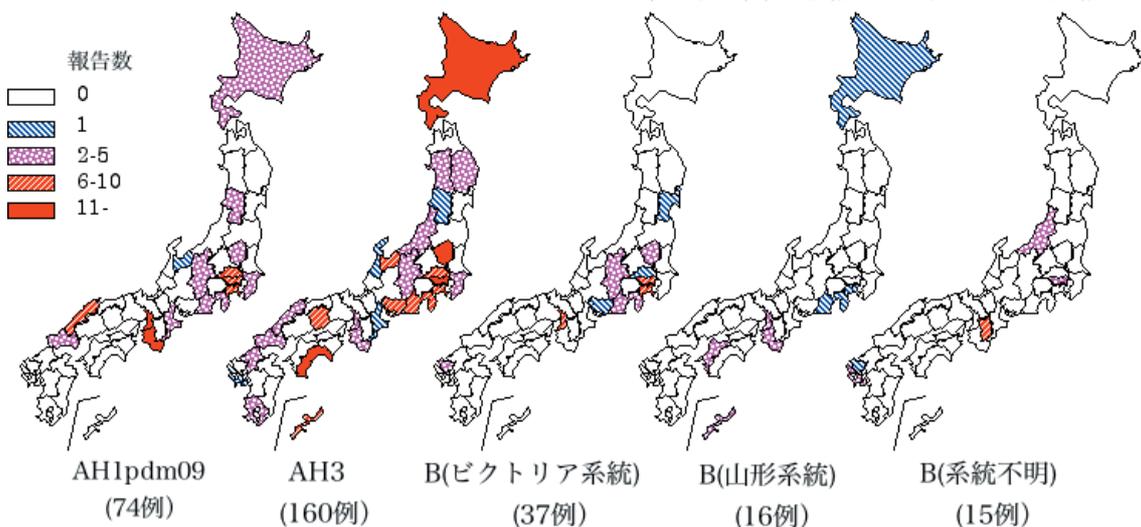


Infectious Agents Surveillance Report

2013年第36～52週の累積では、AH1pdm09が15都道府県から74例(大阪府、和歌山県各11例、東京都、神奈川県各8件、埼玉県7例、島根県6例など)、AH3亜型が26都道府県から160例(高知県22例、栃木県19例、北海道14例、東京都12例、神奈川県、沖縄県各10例など)、B型はビクトリア系統株が10都道府県から37例(神奈川県10例、東京都7例、大阪府6例など)、山形系統株が7道府県から16例(和歌山県、愛媛県各4例など)報告されている。

このうち、渡航歴のある症例からの分離・検出12例中、AH1pdm09が5例(インドネシア2例、フィリピン1例、中国1例、タイ/ネパール1例)、AH3亜型が6例(フィリピン3例、タイ1例、グアム1例、タイ/カンボジア1例)、B型ビクトリア系統株が1例(ベトナム)報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2013年第36週～2013年第52週  
(病原微生物検出情報：2013年12月27日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



インフルエンザウイルス分離・検出速報は、<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-inf.html> を参照ください。



## 2013/14シーズンに札幌市で検出された抗インフルエンザ薬耐性A(H1N1)pdm09ウイルス

2013/14シーズンには、日本国内におけるインフルエンザウイルスの検出は、A(H3N2)の割合が最も多く、次いでA(H1N1)pdm09、B型ウイルスの順となっている。札幌市では12月27日までにA(H3N2)ウイルス13株、A(H1N1)pdm09ウイルス5株、B型ウイルス1株が分離されている。A(H1N1)pdm09ウイルスの抗インフルエンザ薬耐性株サーベイランスにおいて、札幌市で検出されたA(H1N1)pdm09ウイルスがいずれもNA蛋白にH275Y耐性変異をもち、オセルタミビル(商品名タミフル)およびペラミビル(商品名ラピアクタ)に耐性を示すことが確認されたので報告する。

日本国内におけるインフルエンザウイルスの抗インフルエンザ薬耐性株サーベイランスは、国立感染症研究所と全国の地方衛生研究所が共同で実施している。2013/14シーズンに札幌市の患者から分離されたA(H1N1)pdm09ウイルス5株について、札幌市衛生研究所において遺伝子解析による薬剤耐性マーカーの1次スクリーニングを行ったところ、5株すべてがH275Y変異をもつことが明らかになった。そこで、引き続き国立感染症研究所においてオセルタミビル、ペラミビル、ザナミビル(商品名リレンザ)およびラニナミビル(商品名イナビル)に対する薬剤感受性試験を実施した。その結果、H275Y変異をもつ5株はいずれもオセルタミビルおよびペラミビルに対して耐性を示すことが確認された。一方、ザナミビルおよびラニナミビルに対しては感受性を保持していた。

一方、11月中旬に札幌市内の病院で、健康成人の重症インフルエンザ症例の発生があり、国立病院機構仙台医療センターでの患者臨床検体の検査によってA(H1N1)pdm09ウイルスの遺伝子が検出された<sup>1)</sup>。そこで、このウイルスRNAについて、国立感染症研究所において遺伝子塩基配列の解析を行った結果、札幌市衛生研究所で分離された5株と同様にH275Y変異をもつことが明らかになった。

2013/14シーズンに札幌市で検出されたオセルタミビル・ペラミビル耐性ウイルス計6株は、4例が10歳以下の小児、2例が成人から検出された。いずれも散発例であり、各々の患者の間での直接の感染伝播は無かったと判断された。しかし、6株のウイルスのHA遺伝子およびNA遺伝子の塩基配列はほぼ同じであり、同一の耐性ウイルスが札幌市内で伝播されている可能性が高い。6名の患者は検体採取前に抗インフルエンザ薬の投与を受けておらず、薬剤により患者の体内で耐性ウイルスが選択された可能性は否定される。日本国内における薬剤未投与例からの耐性ウイルスの検出率はシーズンごとに増加傾向にあり、海外の状況も同様である<sup>2)</sup>。一方、札幌市以外の北海道内においては、今シーズンにこれまで検出されている9検体のすべてはA(H3N2)ウイルスであり、A(H1N1)pdm09ウイルスは検出されていない。

米国においては、2013/14シーズン(第51週まで)に768株のA(H1N1)pdm09ウイルスが解析され、10株(1.3%)のオセルタミビル・ペラミビル耐性ウイルスが検出されている<sup>3)</sup>。その大半は、ルイジアナ州で検出されており、ルイジアナ州におけるA(H1N1)pdm09耐性ウイルスの検出率は57%となっている。また、ルイジアナ州および隣接するミシシッピ州で検出された5株のオセルタミビル・ペラミビル耐性ウイルスのうち少なくとも4例は薬剤未投与例であったことが確認されている。遺伝子配列からは、札幌市の耐性ウイルスはルイジアナ州の耐性ウイルスとは区別される。

2007/08シーズンにヨーロッパで出現したオセルタミビル耐性のソ連型A(H1N1)ウイルスは、2008/09シーズンには世界中に拡がり、日本でも耐性株がほぼ100%を占めて大きな問題となった。一般に、H275Y変異をもつオセルタミビル耐性ウイルスは、野生型の感受性ウイルスに比べてウ

ウイルスの安定性・適応性が低く、伝播・生存には不利だと考えられてきた。しかし、世界中に拡がったオセルタミビル耐性ソ連型A(H1N1)ウイルスのNA蛋白には、H275Y変異に加えて、新たにR222QとV234Mの2つの変異が起こっており、さらにHA蛋白にはT82K、K141EおよびR189Kの3つの変異が加わっていた。その結果、ウイルスの安定性や適応性が保持されて、野生株である感受性ウイルスを凌駕する結果になったと考えられている<sup>4,5)</sup>。一方、A(H1N1)pdm09ウイルスについては、NA蛋白のV241I、N369KおよびN386Sの3つの変異がH275Y変異ウイルスの安定化に寄与することが報告されている<sup>6)</sup>。今シーズンにおける米国ルイジアナ州の耐性ウイルスは、この3つの変異のうちV241IおよびN369Kの2つのみもっていた。これに対して、札幌市の耐性ウイルス6株のすべては、V241IとN369Kの2つに加えて、N386K変異をもっていた。386番目のアミノ酸のKがSと同様にH275Y変異ウイルスの安定化に寄与するかどうかは現時点では不明であるが、その可能性は否定できない。

NA蛋白にH275Y変異をもつインフルエンザウイルスに関しては、オセルタミビルの臨床効果の低下が、特に小児において顕著に認められることが報告されている<sup>7,8,9)</sup>。また、ペラミビルの作用機序はオセルタミビルと同様であり、オセルタミビル耐性ウイルスはペラミビルに対して交叉耐性を示すことが報告されている<sup>10,11)</sup>。しかし、作用機序の異なるザナミビルとラニナミビルには交叉耐性を示さない。A(H1N1)pdm09ウイルスについては、日本国内で使用されている4種類の抗インフルエンザ薬のすべてに耐性を示す変異ウイルスは、これまでに1例も報告されていない。今回の札幌市の耐性ウイルスについても、オセルタミビルとペラミビルに対する感受性は500倍以上低下していたが、ザナミビルとラニナミビルに対する感受性は低下していなかった。地域における耐性ウイルスの検出状況を考慮し、臨床経過から薬剤耐性が疑われる場合には、交叉耐性を示さない薬剤を使用することを考慮すべきであろう。

オセルタミビル、ペラミビルおよびザナミビルは研究用試薬を購入し、ラニナミビルは第一三共株式会社から研究用に提供を受けた。

#### 参考文献

- 1) 今インフルエンザシーズンの初めに経験したA(H1N1)pdm09亜型ウイルスによる健康成人の重症インフルエンザ肺炎症例について - 札幌  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/flu-m/flu-iasrs/4216-pr4073.html>
- 2) Takashita E, *et al.*, Influenza Other Respir Viruses 7: 1390-1399, 2013
- 3) US CDC, FluView 2013-2014 Influenza Season Week 51 ending December 21, 2013
- 4) Bloom JD, *et al.*, Science 328: 1272-1275, 2010
- 5) Ginting TE, *et al.*, J Virol 86: 121-127, 2012
- 6) Hurt AC, *et al.*, J Infect Dis 206: 148-157, 2012
- 7) Kawai N, *et al.*, J Infect 59: 207-212, 2009
- 8) Kawai N, *et al.*, Clin Infect Dis 49: 1828-1835, 2009
- 9) Saito R, *et al.*, Pediatr Infect Dis J 29: 898-904, 2010
- 10) Baum EZ, *et al.*, Antiviral Res 59: 13-22, 2003
- 11) Baz M, *et al.*, Antiviral Res 74: 159-162, 2007

国立感染症研究所 インフルエンザウイルス研究センター  
高下恵美 江島美穂 伊東玲子 三浦 舞 小田切孝人 田代真人  
札幌市衛生研究所 保健科学課 微生物係  
大西麻実  
札幌市保健所 感染症総合対策課 感染症総合対策係  
川西稔展  
国立病院機構仙台医療センター 臨床研究部 ウイルスセンター  
西村秀一

( IASR 2014年2月号掲載予定記事 )



## 海外感染症情報

\*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### 世界におけるインフルエンザ流行状況( 更新25 )

2013年12月20日 WHO

#### 【要約】

- ・北米ではインフルエンザシーズンが始まりました。インフルエンザA( H1N1 )pdm09が優勢でした。
- ・北米以外の北半球は、南半球と同様に、インフルエンザの活動性は依然として低い水準でした。
- ・熱帯地域におけるインフルエンザの活動性は、国によって異なりました。
- ・FluNet( 12月19日時点 )によれば、第48週から第49週( 11月24日から12月7日 )の間、89の国・地域にある国のインフルエンザ・センターやその他の国のインフルエンザ研究施設からインフルエンザのサーベイランス・データが報告されました。WHO世界インフルエンザサーベイランス及び対応システム( GISRS )の検査施設では、42,360以上の検体を検査しました。インフルエンザが陽性となったのは3,304検体で、このうち2,816検体( 85.3% )がインフルエンザA型で、487検体( 14.7% )がインフルエンザB型でした。亜型が解析されたインフルエンザA型ウイルスのうち、1,166検体( 66.4% )がインフルエンザA( H1N1 )pdm09で、591検体( 33.6% )がインフルエンザA( H3N2 )でした。解析されたインフルエンザB型ウイルスのうち、39検体( 70.9% )が山形系統で、16検体( 29.1% )がビクトリア系統でした。
- ・鳥インフルエンザウイルスA( H7N9 )に関する更新情報は、WHOのウェブサイトを参照してください。

<http://www.who.int/csr/don/en/>

[http://www.who.int/influenza/human\\_animal\\_interface/influenza\\_h7n9/en/](http://www.who.int/influenza/human_animal_interface/influenza_h7n9/en/)

#### 【北半球の温帯地域】

##### ・北米

全体として、北米におけるインフルエンザの活動性は高まり、シーズンの始まりを示しました。インフルエンザA( H1N1 )pdm09が優勢でした。カナダでは、インフルエンザ様疾患( ILI )とインフルエンザの検出が増加しました。米国では、ILIで受診する患者の割合は、国内でシーズンの始まりを示す閾値である2%に達しました。インフルエンザが陽性となった検体も17%に増加しました。

##### ・ヨーロッパ

インフルエンザの活動性は、依然として低い水準でした。3種類すべての型・亜型が検出されましたが、少数でした。重症急性呼吸器感染症( SARI )による入院患者数は、依然としてシーズンオフの水準でした。

##### ・アフリカ北部、西アジア、中央アジア

アフリカ北部、西アジア、中央アジアにおけるインフルエンザの活動性は低い水準でした。エジプトとヨルダンでは、インフルエンザA( H1N1 )pdm09の伝播が増加したと報告されました。

#### ・北アジア

北アジアにおけるインフルエンザの活動性は、依然として低い水準でした。中国北部では、インフルエンザの検出は増加し続けましたが、シーズンオフの水準でした。モンゴルでは、8月中旬以降、臨床的な呼吸器疾患の活動性が高まりましたが、インフルエンザウイルスは検出されませんでした。

#### 【熱帯地域】

##### ・アメリカ大陸の熱帯地域

全体として、カリブ海諸国、中米、南米の熱帯地域におけるインフルエンザの活動性は低い水準でした。全域でインフルエンザA( H1N1 )pdm09が伝播しました。ホンジュラスでは、ILIの活動性とSARIに関連した入院患者数は減少しましたが、SARIに関連した死亡者数は増加しました。また、第42週から第45週までの間に209検体が検査され、30.1%がインフルエンザ陽性でした。

##### ・中部アフリカの熱帯地域

アフリカの熱帯地域では、中部と西部でインフルエンザの活動性が報告されました。カメルーンでは、インフルエンザが陽性となった検体は29%で、主にインフルエンザB型でした。カメルーンでは、最近数週間でSARIの患者数も増加したと報告されました。コートジボワールとガーナでは、インフルエンザA( H3N2 )の検出が増加したと報告されました。マダガスカルでは、インフルエンザ以外の呼吸器感染症を起こすウイルスに関連したILIの活動性が高まったと報告されました。

##### ・アジアの熱帯地域

南アジアにおけるインフルエンザの伝播は全体的には低い水準でしたが、一部の地域で高まりました。主にインフルエンザA( H3N2 )ウイルスが検出されたと報告されましたが、インフルエンザA( H1N1 )pdm09とインフルエンザB型ウイルスも少数検出されました。中国南部では、インフルエンザの活動性は高まり続けました。イランでは、11月中旬以降、インフルエンザの活動性が高まりました。

東南アジアにおけるインフルエンザの活動性は国によって異なりましたが、全体的に中程度の水準で、インフルエンザA( H3N2 )が優勢でした。ラオス、タイでは活動性が高まり、ベトナムでは中等度で、カンボジアでは若干低下しました。

#### 【南半球の温帯地域】

南半球では、インフルエンザシーズンは終わり、全指標がシーズンオフの水準です。

中国で鳥インフルエンザA( H10N8 )の患者が発生しました

2013年12月20日 WHO

12月20日付けで公表された世界保健機関( WHO )の情報によりますと、中国は12月17日、江西省で鳥インフルエンザA( H10N8 )ウイルスに感染した患者が1人発生したと報告しました。

患者は73歳の女性で、複数の基礎疾患( 持病 )があり、重症の肺炎で11月30日に入院しましたが、12月6日に死亡しました。複数の基礎疾患があったため重症化したものと考えられています。この患者は生きた家きんのいる市場に行ったことがありました。

鳥インフルエンザA( H10N8 )ウイルスは、野鳥や家きんで検出されたという報告はありましたが、人への感染は初めてWHOに報告されました。接触者の経過観察は続けられていますが、これまでに新たな患者は発見されていません。保健当局と農業当局は、特に鳥インフルエンザA( H7N9 )に関連した事例を特定するために、人、家きん、環境中でのインフルエンザのサーベイランスを強化しています。

中東呼吸器症候群( MERS )の発生状況について( 更新61 )

2013年12月22日 WHO( GAR )

12月22日付けで公表された世界保健機関( WHO )の情報によりますと、WHOは12月20日、アラブ首長国連邦でMERS( マーズ )コロナウイルスに感染した確定患者が新たに1人発生したとの報告を受けました。

患者は68歳の男性で、12月13日に発症しました。関節置換術を受けるため、12月14日に病院に入院しましたが、咳の症状を訴えており、症状が急速に悪化したため、12月16日に集中治療室に移りました。12月19日にMERSコロナウイルスに感染したことが確定診断されました。この患者には基礎疾患( 持病 )がありました。暫定的な調査によれば、この患者には渡航歴がなく、動物や確定患者との接触歴もありませんでした。家族や医療従事者の濃厚接触者に対する調査が進められています。

全体として、昨年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は166人で、このうち71人が死亡しました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症( SARI )のサーベイランスを継続し、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。

これまでに報告された患者は初発症状として呼吸器疾患がみられました。下痢のほか、ショックを伴う腎不全や急性呼吸窮迫症候群( ARDS )を含む合併症もみられています。重症の免疫不全患者では、非典型的な所見や症状を呈する可能性もあります。

医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する重要性を再認識すべきです。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけてい

ます。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

MERSコロナウイルスに感染して重症となるリスクが高い人は、ウイルスが存在する可能性があると思われる農場や飼育小屋を訪れる際に、動物との接触を避けるべきです。一般市民は、農場を訪れる際に、動物を触る前と触った後の定期的な手洗いを行う、病気の動物との接触を避ける、食品衛生対策を実施する等の一般的な衛生対策をしっかりと実施すべきです。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは、現在の状況について事務局長に助言するため、国際保健規則に基づく緊急委員会を開催しました。緊急委員会は、WHOの全地域の国際的な専門家から構成されており、現時点の情報に基づいてリスクアセスメントを行った結果、満場一致で、国際的な公衆衛生上の脅威となる緊急事態( Public Health Emergency of International Concern : PHEIC )の要件は満たしていないと助言しました。

#### 中東呼吸器症候群( MERS )の発生状況について

2013年12月27日、12月31日、2014年1月3日 WHO( GAR )

2013年12月27日付けで公表された世界保健機関( WHO )の情報によりますと、WHOは12月20日、サウジアラビアでMERS( マーズ )コロナウイルスに感染した確定患者が新たに4人発生したとの報告を受けました。1人目の患者と2人目の患者はリヤド( Riyadh )の女性で、無症状の医療従事者です。3人目の患者はリヤドの53歳の男性で、慢性的な基礎疾患( 持病 )がありました。11月26日に入院し、現在、集中治療室で治療を受けています。動物との接触歴はなく、リヤド地域外への渡航歴もありませんでしたが、確定患者との接触歴がありました。4人目の患者はリヤドの73歳の男性で、慢性的な基礎疾患がありました。入院から3日後の12月18日に死亡しました。動物との接触歴はありましたが、渡航歴はありませんでした。

また、12月31日付けで公表されたWHOの情報によりますと、WHOは12月25日、サウジアラビアでMERSコロナウイルスに感染した確定患者が新たに5人発生したとの報告を受けました。1人目の患者はリヤドの57歳の男性で、12月17日に入院し、現在、集中治療室で治療を受けています。12月19日に確定診断されました。この患者には慢性的な基礎疾患がありました。動物や確定患者との接触歴はなく、リヤド地域外への渡航歴もありませんでした。2人目の患者はリヤドの73歳の男性で、呼吸器症状が出現し、11月25日に集中治療室に移されましたが、12月17日に死亡しました。12月19日に確定診断されました。動物や確定患者との接触歴はなく、リヤド地域外への渡航歴もありませんでした。その他の3人の患者( 男性2人と女性1人 )は無症状の医療従事者です。

12月26日には、WHOはアラブ首長国連邦でMERSコロナウイルスに感染した患者が新たに1人発生したとの報告を受けました。同日、アラブ首長国連邦は、12月22日に報告された68歳の男性が死亡したと公表しました。新たな患者はシャルジャ( Sharjah )の59歳の女性で、前述の12月22日に報告された68歳の男性の妻です。この患者は無症状で、動物との接触歴はなく、渡航歴もありませんでした。現在、病院で隔離されています。他の接触者は、スクリーニング検査を受け、MERSコロナウイルスは陰性でした。

さらに、2014年1月3日付けで公表されたWHOの情報によりますと、WHOは2013年12月31日、アラブ首長国連邦でMERSコロナウイルスに感染した患者が新たに1人発生したとの報告を受け

ました。患者は33歳の男性で、ドバイ( Dubai )の医療従事者です。12月20日に報告された確定患者との接触歴がありました。12月27日に発症し、両側性肺炎、急性腎不全、血小板減少症が出現したため、12月28日に入院しました。12月29日に確定診断されました。患者の容態は重篤ですが、安定しています。

全体として、2012年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は177人で、このうち74人が死亡しました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症( SARI )のサーベイランスを継続し、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。

これまでに報告された患者は初発症状として呼吸器疾患がみられました。下痢のほか、ショックを伴う腎不全や急性呼吸窮迫症候群( ARDS )を含む合併症もみられています。重症の免疫不全患者では、非典型的な所見や症状を呈する可能性もあります。

医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する重要性を再認識すべきです。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

MERSコロナウイルスに感染して重症となるリスクが高い人は、ウイルスが存在する可能性があると思われる農場や飼育小屋を訪れる際に、動物との接触を避けるべきです。一般市民は、農場を訪れる際に、動物を触る前と触った後の定期的な手洗いを行う、病気の動物との接触を避ける、食品衛生対策を実施する等の一般的な衛生対策をしっかりと実施すべきです。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは、現在の状況について事務局長に助言するため、国際保健規則に基づく緊急委員会を開催しました。緊急委員会は、WHOの全地域の国際的な専門家から構成されており、現時点の情報に基づいてリスクアセスメントを行った結果、満場一致で、国際的な公衆衛生上の脅威となる緊急事態( Public Health Emergency of International Concern : PHEIC )の要件は満たしていないと助言しました。

### 鳥インフルエンザA( H7N9 )の発生状況について

2014年1月6日 WHO( GAR )

1月6日付けで公表された世界保健機関( WHO )の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出生産委員会は、2013年12月18日と12月19日、鳥インフルエンザA( H7N9 )ウイルスに感染した患者が新たに2人発生したとWHOに報告しました。

1人目の患者は広東省の62歳の男性で、2013年12月11日に発症し、12月16日に病院に入院し

ました。現在、容態は重篤です。この患者は、生きた家さんとの接触歴がありました。

2人目の患者は広東省の38歳の男性で、2013年12月9日に発症し、12月18日に病院に入院しました。現在、容態は重篤です。

中国政府は、サーベイランス及び状況分析の強化、患者管理と治療の強化、市民とのリスクコミュニケーションや情報提供の実施、国際的な協力と情報交換の強化、科学的な研究の実施を含む、サーベイランスや感染制御対策を行っています。

また、以前に香港の衛生防護センター( Centre for Health Protection )から報告された80歳の男性が2013年12月26日に死亡しました。

現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

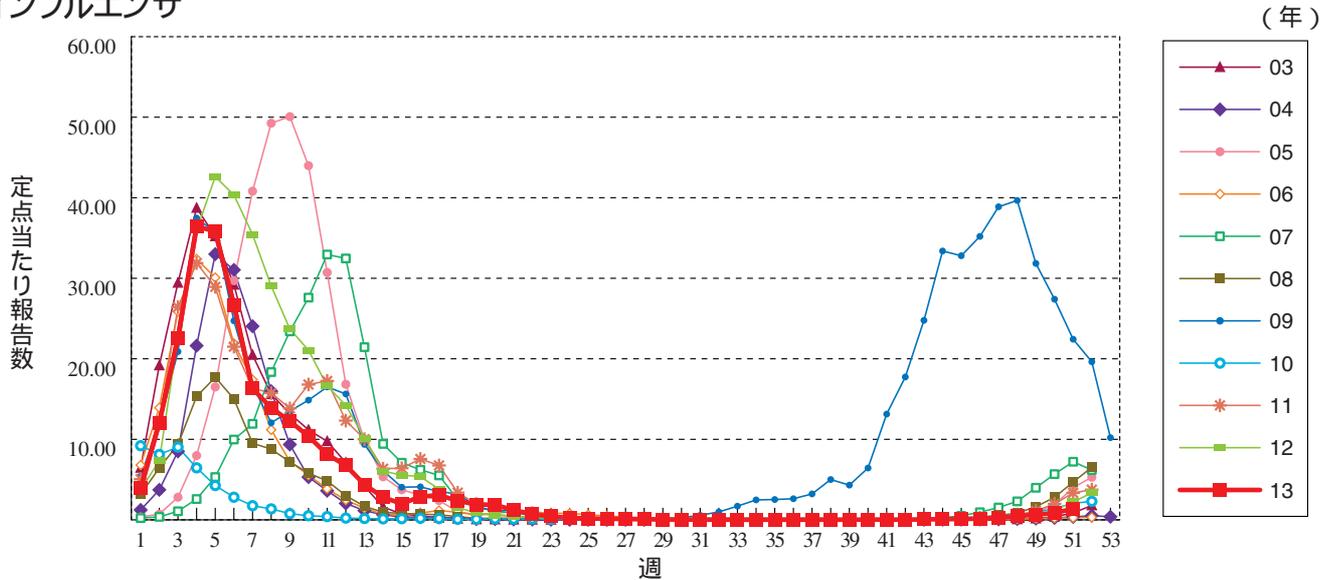
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

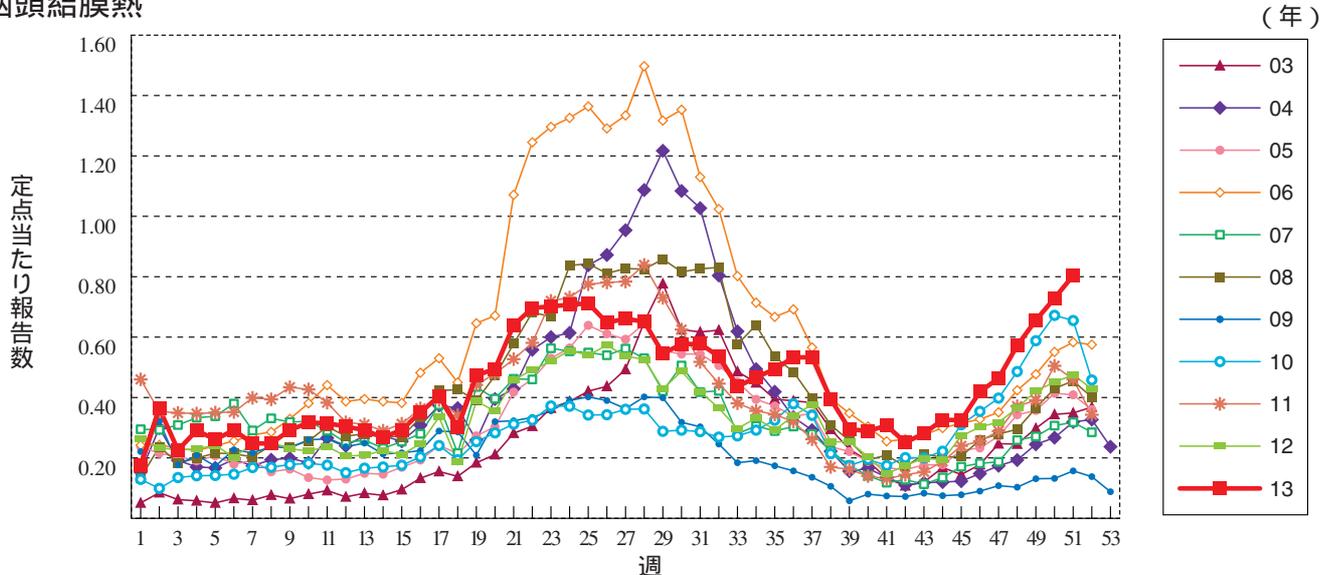


## グラフ総覧( 51週 )

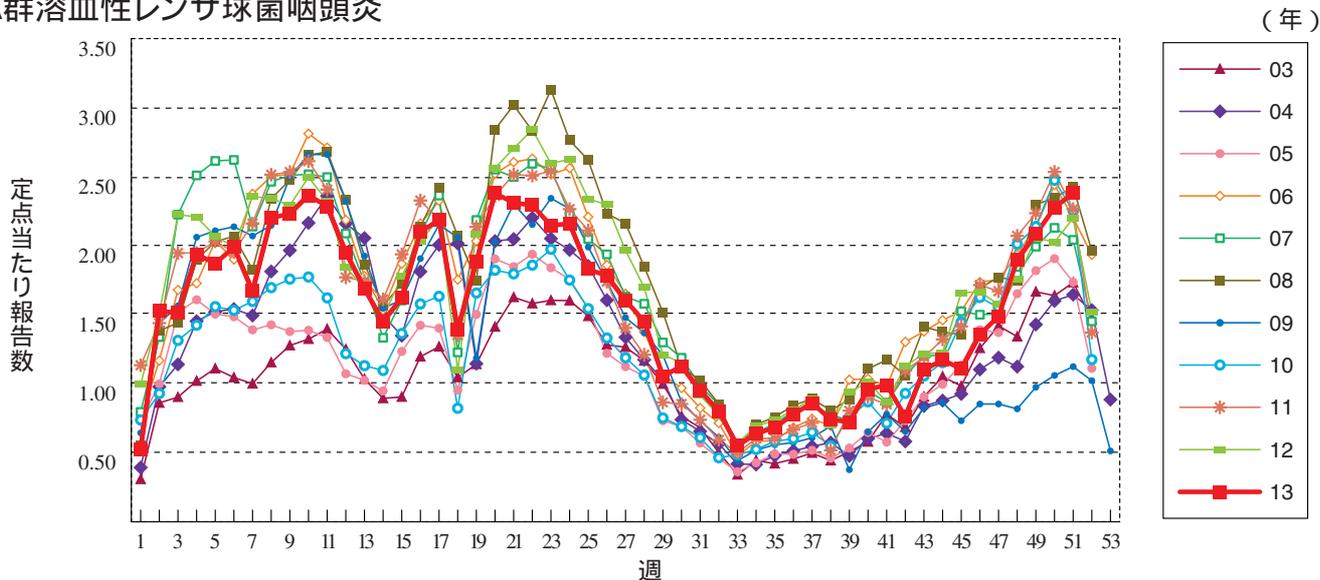
### インフルエンザ



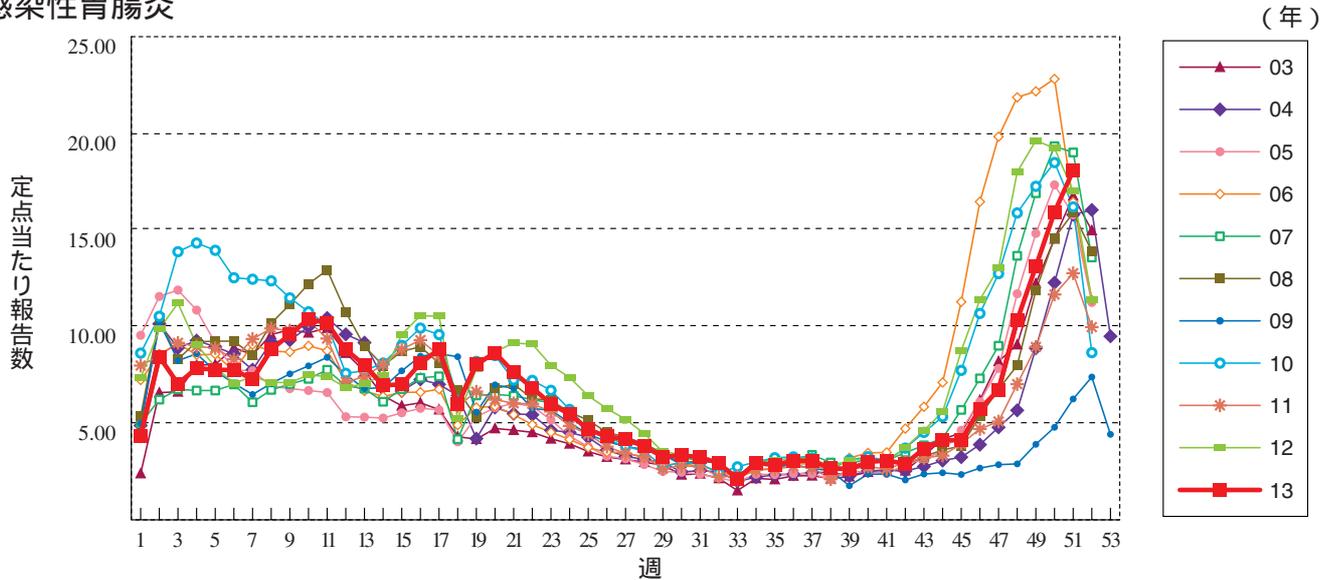
### 咽頭結膜熱



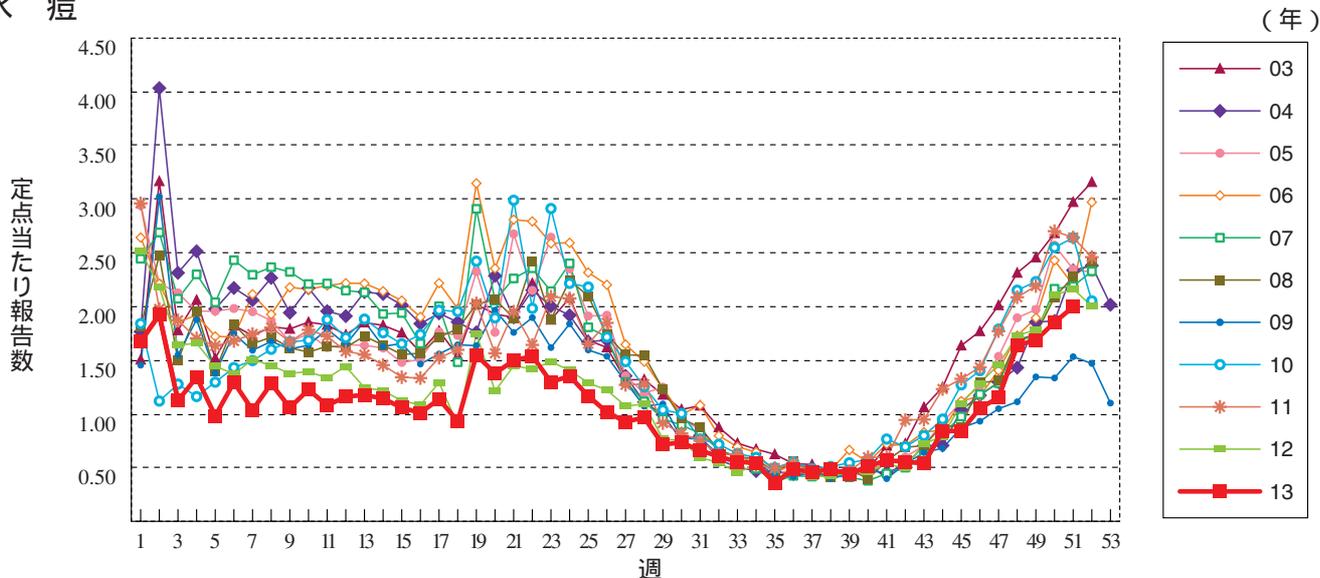
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



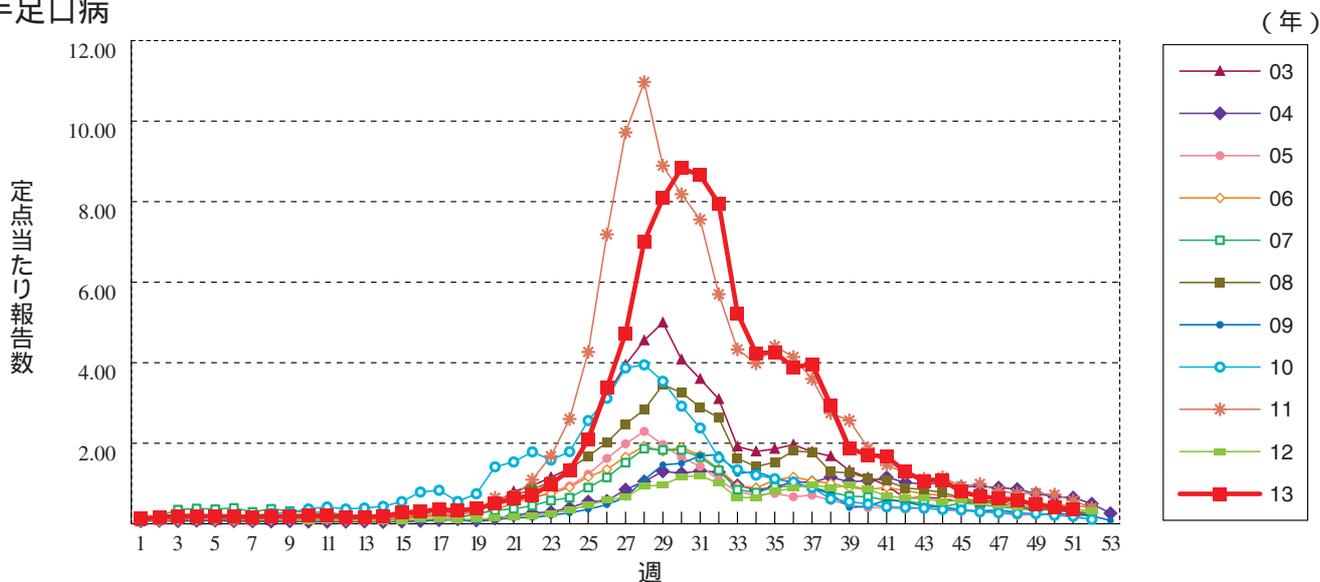
感染性胃腸炎



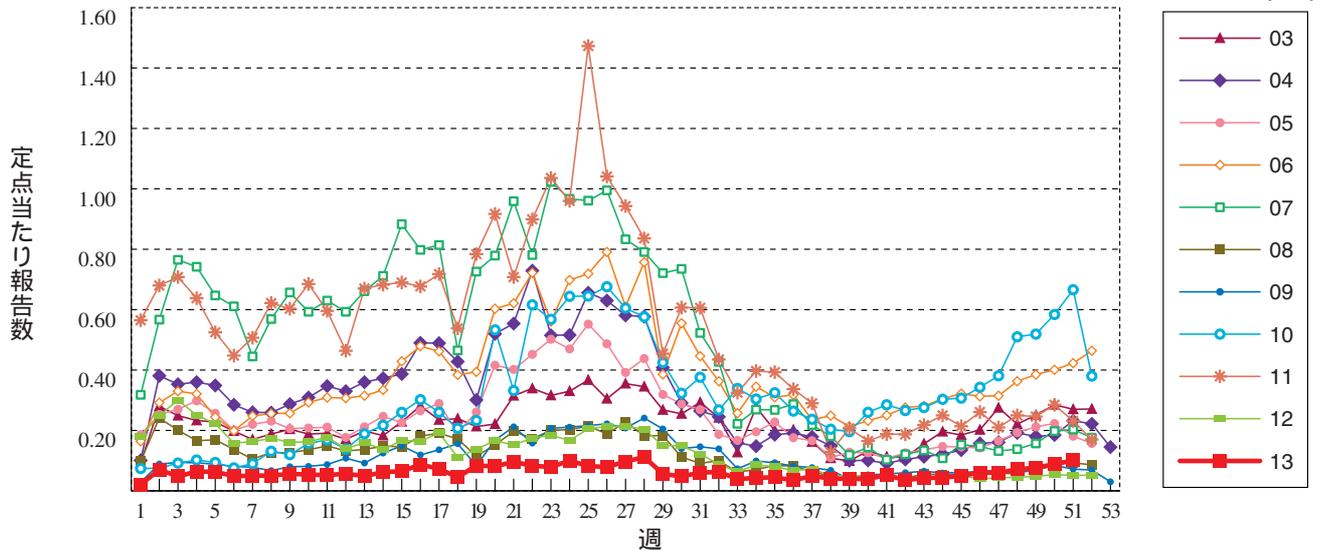
水痘



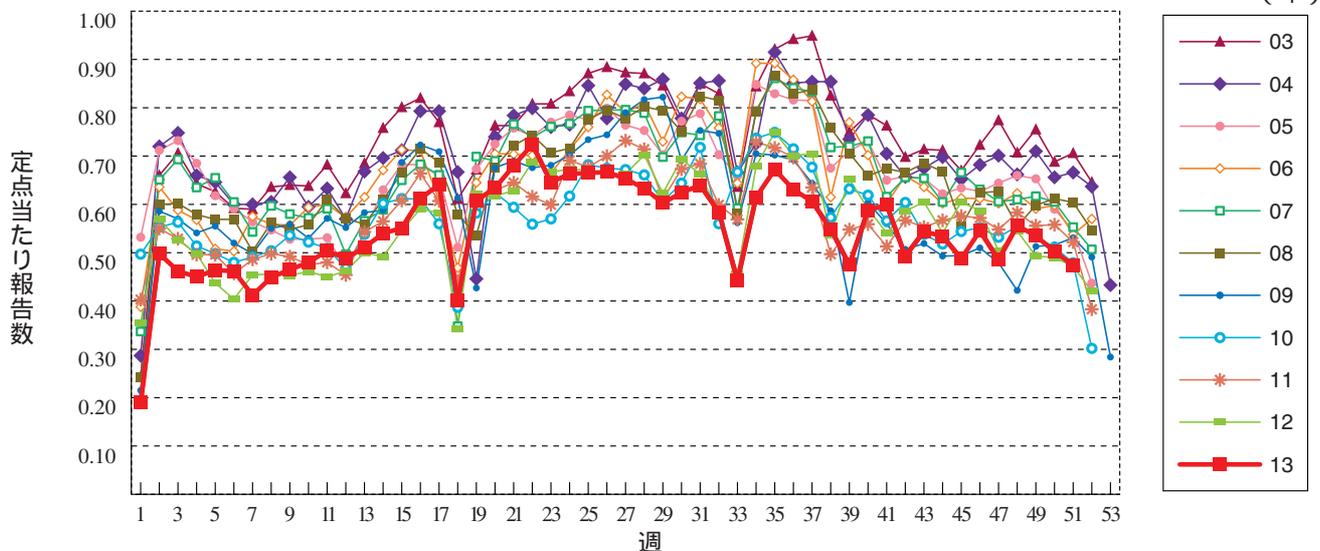
手足口病



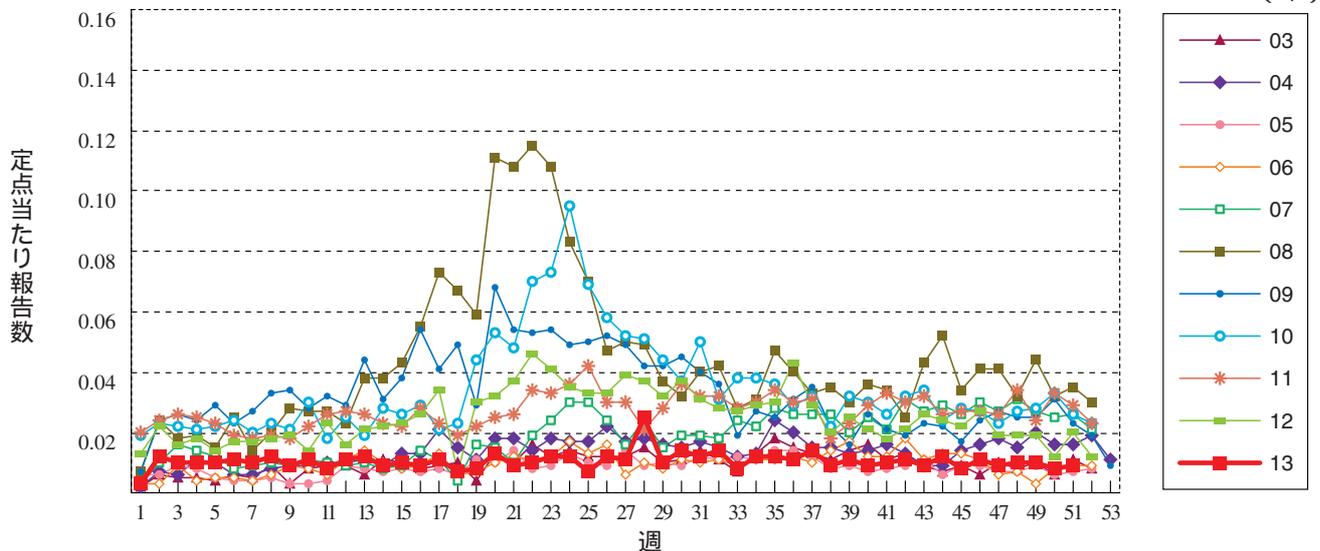
伝染性紅斑



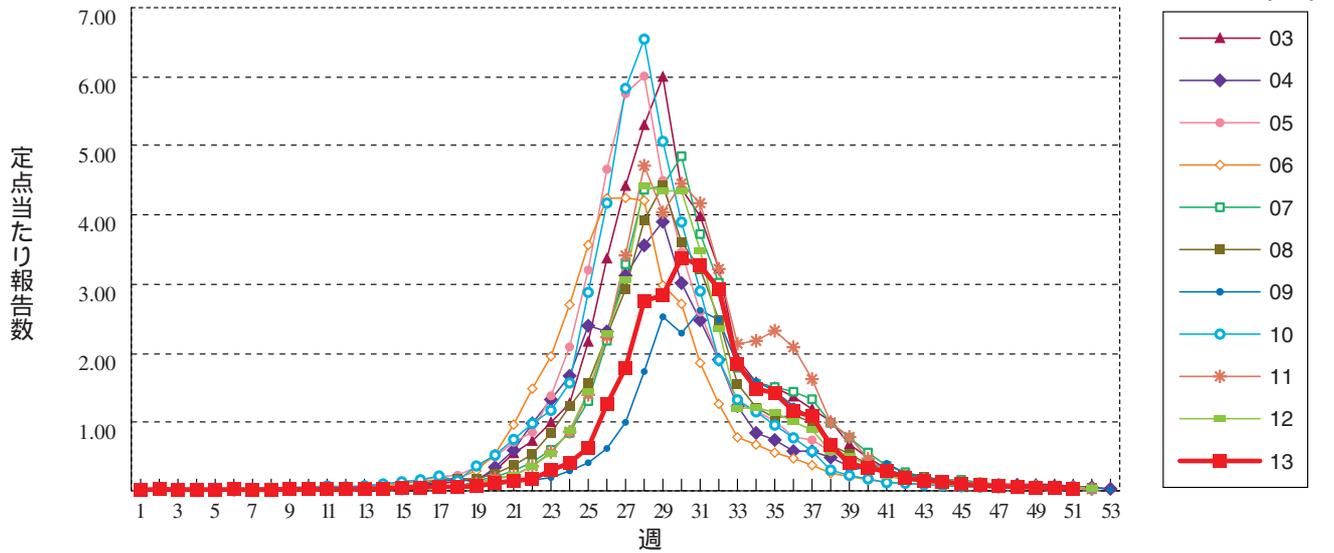
突発性発しん



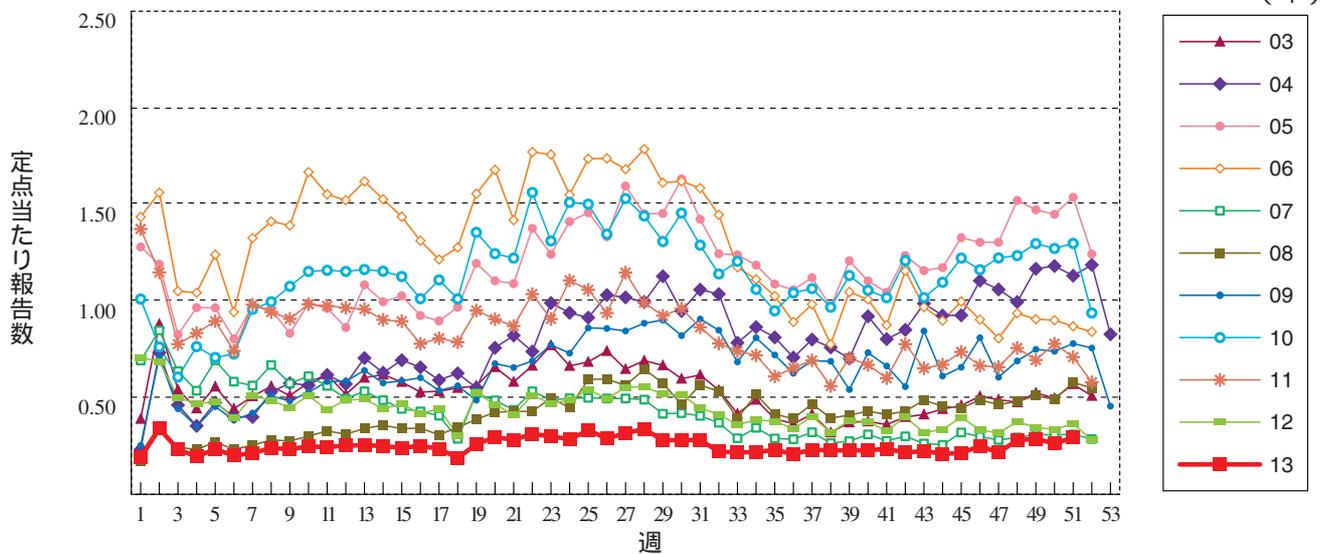
百日咳



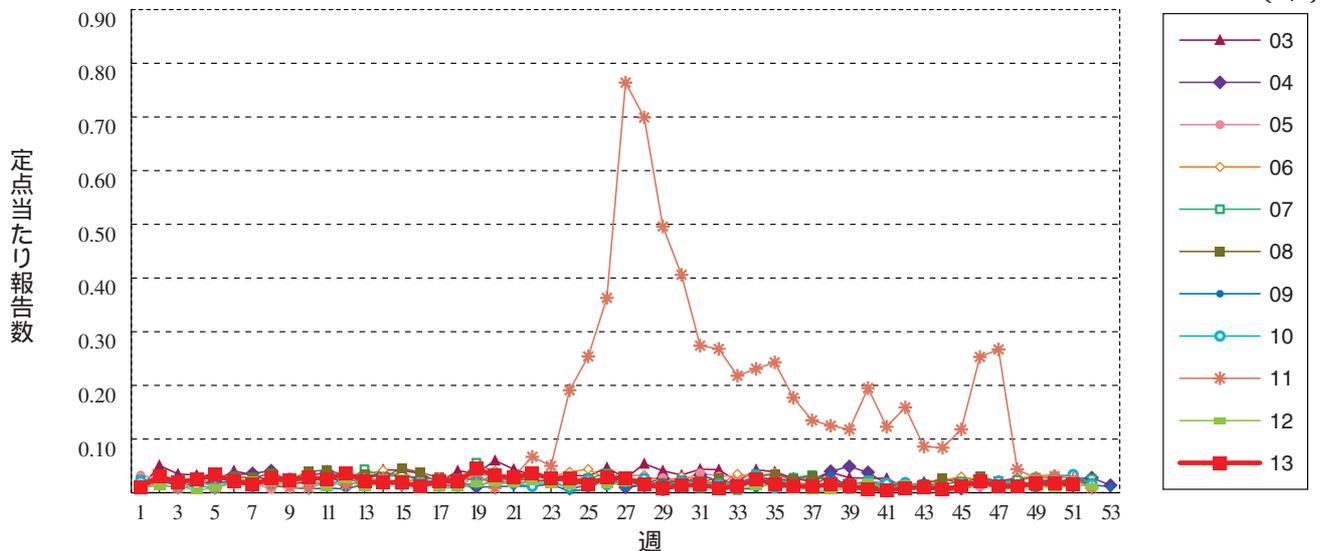
### ヘルパンギーナ



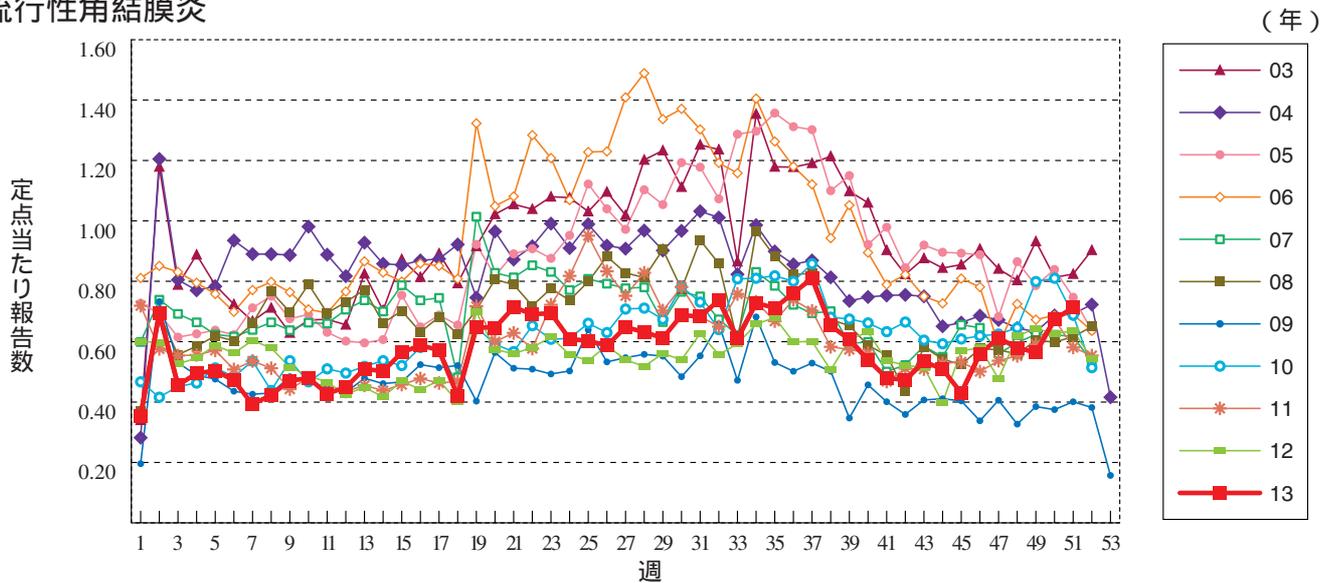
### 流行性耳下腺炎



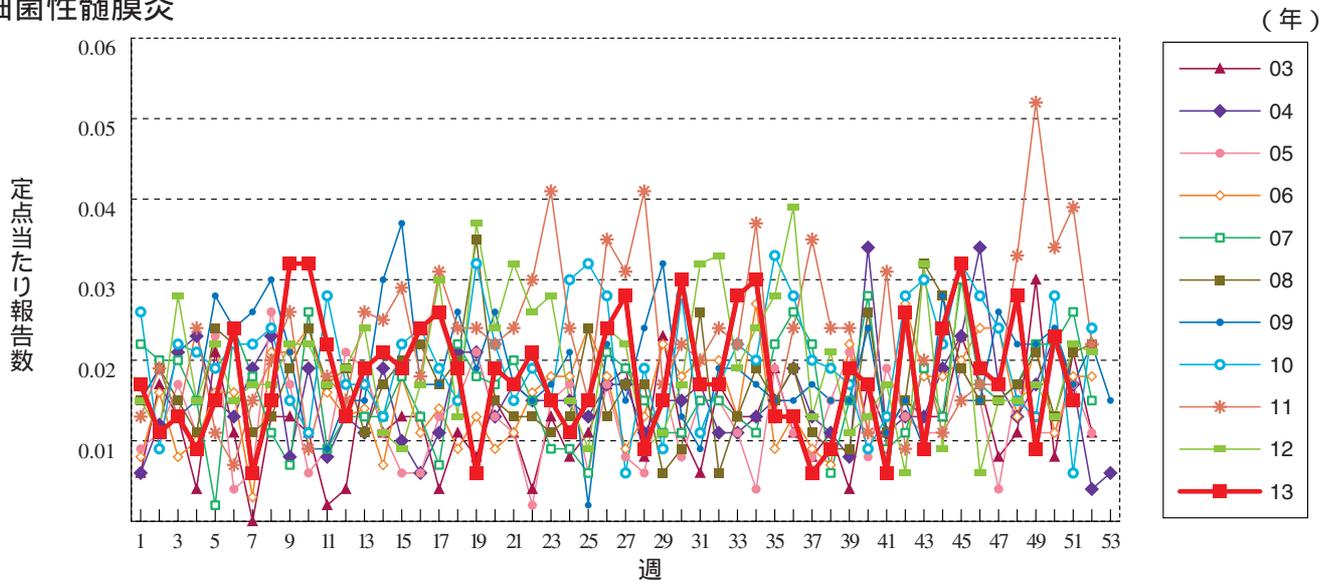
### 急性出血性結膜炎



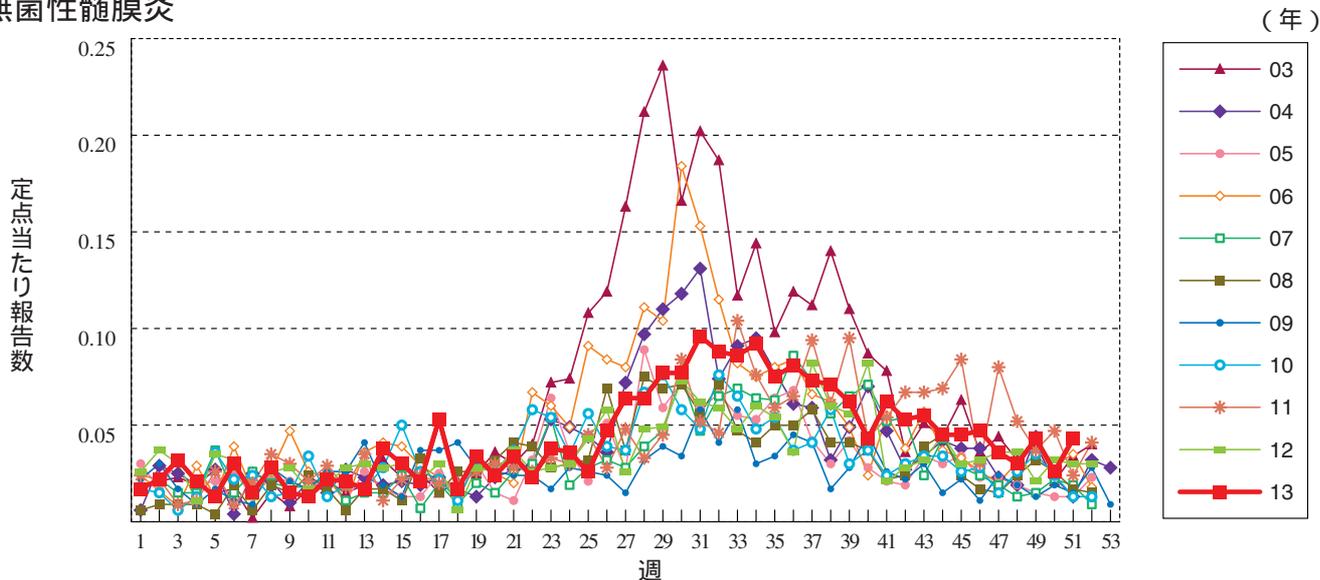
流行性角結膜炎



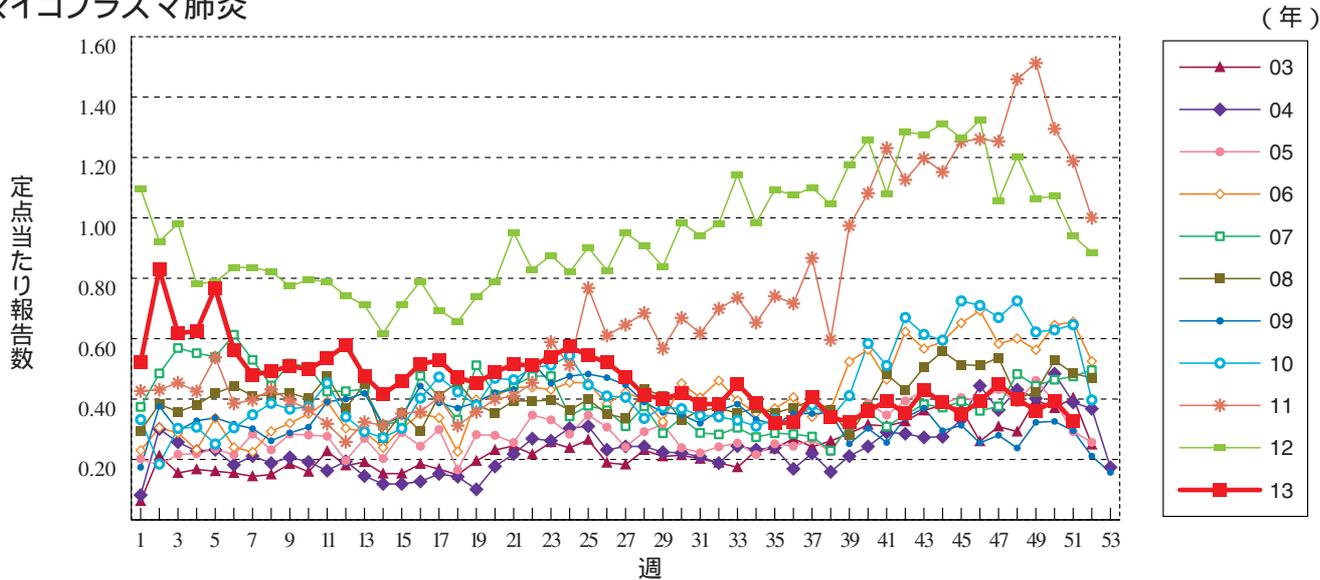
細菌性髄膜炎



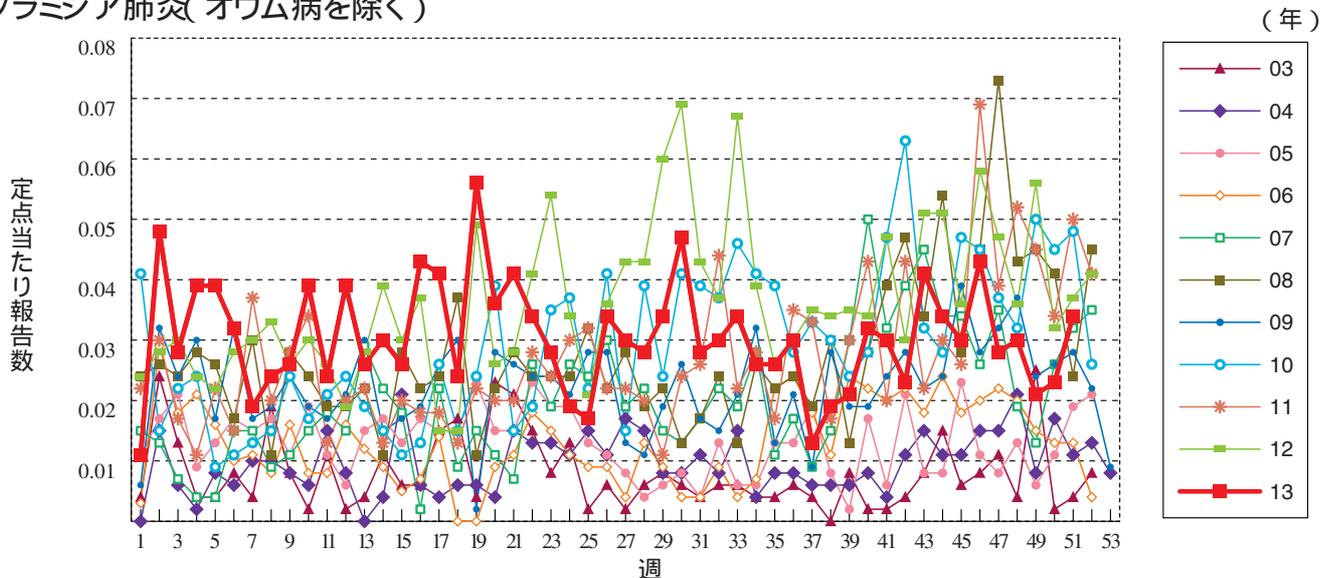
無菌性髄膜炎



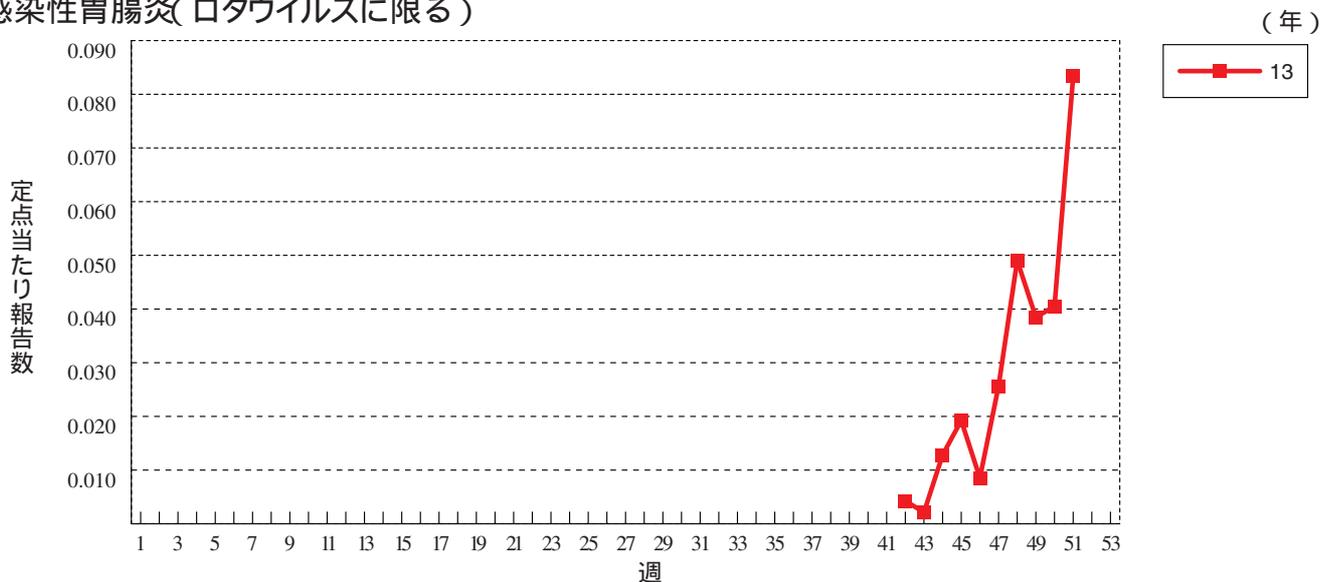
マイコプラズマ肺炎



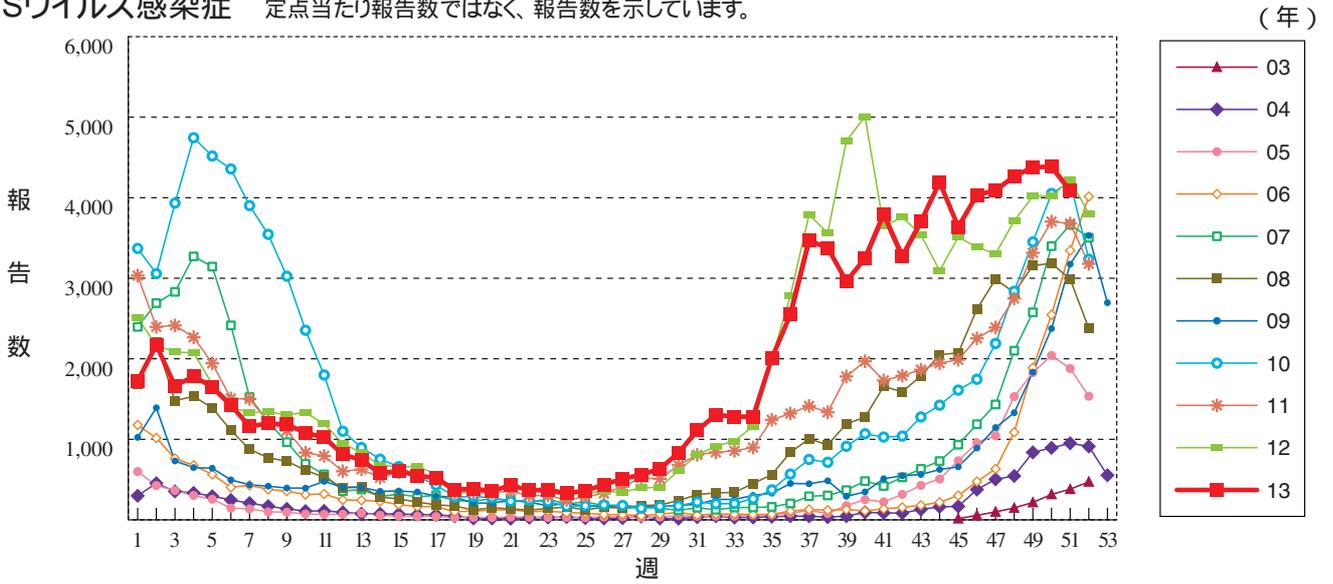
クラミジア肺炎( オウム病を除く )



感染性胃腸炎( ロタウイルスに限る )



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





## 51週のデータ

注) 表中の報告数は12月25日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年51週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	354	25932
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	751
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	298
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	222
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	345
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	177
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	203
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	308
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	488
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	325
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	256
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	1275
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	1234
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58	3972
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	1775
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	379
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	200
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	192
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	149
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	88
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	324
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	446
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	605
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36	1885
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	306
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	274
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	591
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	1738
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1195
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	338
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	273
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	132
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	333
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	514
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	269
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	156
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	201
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	208
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	127
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	1134
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	201
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	376
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	264
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	296
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	241
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	306
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	464

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年51週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	4		1	141	21	4000	1	66	1	49	4	118
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	201	-	-	-	1	-	23
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60	-	-	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	101	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	145	-	-	-	1	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	42	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	43	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	112	-	-	-	1	1	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	47	-	-	-	-	-	4
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	39	-	1	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	81	-	1	-	-	-	8
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	191	-	5	-	1	1	6
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	-	4	1	129	-	6	-	3	-	-	4
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	1	382	1	23	-	20	2	30
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	218	-	8	-	6	-	5
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	68	-	1	-	1	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	85	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	48	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	26	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	11	-	1	-	-	-	3
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	101	-	-	-	1	-	5
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	56	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	82	-	1	-	-	-	4
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	211	-	2	-	3	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	62	-	1	-	1	-	5
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	40	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	61	-	3	-	2	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1	144	-	2	-	4	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	157	-	3	-	1	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	30	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	42	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	84	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	64	-	2	-	1	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	45	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	23	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	1	2	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	3	270	-	3	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75	-	1	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	87	-	1	-	-	-	3
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	27	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	94	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年51週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	124	-	17	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	1	6
北海道	-	-	-	4	-	15	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*2013年3月4日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年51週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		重症熱性血小板 減少症候群*		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総数	-	-	-	4	-	-	-	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
東京都	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ H5N1及びH7N9 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年51週

	つつかが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	17	330	2	244	-	-	-	-	-	-	1	174	-	9	-	-	-	-
北海道	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	1	5	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	5	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	8	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	1	11	-	19	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	12	-	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	9	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	1	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	1	14	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	12	-	4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	3	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	51	-	1	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
大阪府	-	1	-	36	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	2	1	9	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	10	-	3	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
広島県	-	15	-	3	-	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	2	-	12	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-
熊本県	1	7	-	2	-	-	-	-	-	1	20	-	2	-	-	-	-	-
大分県	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	5	21	-	3	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	4	36	-	4	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年51週

	鼻 疽		ブルセラ症		ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	48	-	-	-	19
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	-	7
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年51週

	リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	4	8	1095	1	29	-	-	13	1019	3	281	3	353
北海道	-	-	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	26	-	7	-	13
青森県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4
岩手県	-	-	-	-	-	-	2	15	-	1	-	-	-	4	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	64	-	1	-	-	-	35	-	5	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	2	-	4	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	14	-	2	-	-	-	7	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	1	13	-	3	-	4
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	34	-	-	-	-	-	12	-	2	-	35
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-	1	11	-	-	1	24
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	13	-	-	-	5
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	42	-	-	-	-	1	37	-	6	-	33
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	58	-	-	-	-	1	65	-	4	-	31
東京都	-	-	-	-	-	1	-	79	1	6	-	-	2	183	1	70	1	46
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	60	-	2	-	-	-	87	-	18	-	17
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	35	-	1	-	-	-	20	-	2	-	9
富山県	-	-	-	-	-	-	-	38	-	-	-	-	-	8	-	6	-	3
石川県	-	-	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	10	-	1	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	6	-	3	-	2
長野県	-	-	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	1	17	-	6	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	1	1	14	-	-	-	-	-	13	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	1	31	-	1	-	-	1	32	-	5	-	15
愛知県	-	-	-	-	-	-	2	62	-	-	-	-	1	62	1	16	-	22
三重県	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	7	-	3	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	5	-	1	-	3
京都府	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	19	-	9	-	3
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	64	-	1	-	-	2	104	-	23	-	29
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	41	-	-	-	-	1	43	-	12	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	9	-	2	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	3	-	3	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	24	-	2	-	-	-	16	1	12	-	5
広島県	-	-	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	1	18	-	15	-	7
山口県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	7	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	8	-	3	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	45	-	11	1	10
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	1	-	2
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	8	-	4	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	11	-	3	-	7
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	4	-	5	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	17	-	7	-	-	-	3	-	9	-	5

\*2013年4月1日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年51週

	クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症*		侵襲性髄膜炎菌感染症*		侵襲性肺炎球菌感染症*		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	19	-	201	-	196	19	1496	1	80	3	103	1	21	20	930	-	29
北海道	-	10	-	5	-	5	-	30	-	1	-	2	-	-	-	29	-	-
青森県	-	-	-	3	-	2	-	2	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-
宮城県	-	-	-	9	-	4	1	17	-	-	-	2	-	-	2	22	-	-
秋田県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-
福島県	-	-	-	3	-	1	-	2	-	1	-	1	-	-	-	8	-	-
茨城県	-	-	-	5	-	6	-	23	-	-	-	4	-	-	1	20	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	2	-	15	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-
群馬県	-	-	-	4	-	2	-	17	-	-	-	1	-	-	-	16	-	-
埼玉県	-	-	-	10	-	6	1	39	-	2	-	2	-	1	-	42	-	2
千葉県	-	1	-	6	-	11	1	71	-	4	-	7	-	1	-	48	-	1
東京都	-	7	-	19	-	36	1	446	1	22	1	12	-	11	5	117	-	13
神奈川県	-	-	-	10	-	16	1	114	-	5	-	7	-	1	-	93	-	2
新潟県	-	-	-	1	-	3	1	11	-	1	-	-	-	1	-	11	-	-
富山県	-	-	-	1	-	6	-	4	-	-	-	3	-	-	-	19	-	-
石川県	-	-	-	4	-	3	1	10	-	-	-	1	-	-	1	14	-	-
福井県	-	-	-	2	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	5	-	16	-	1	-	-	-	-	-	15	-	-
岐阜県	-	-	-	6	-	2	-	15	-	2	-	1	-	-	-	25	-	-
静岡県	-	-	-	8	-	7	1	36	-	1	-	2	-	-	2	25	-	-
愛知県	-	-	-	9	-	8	1	91	-	2	1	12	-	-	2	73	-	2
三重県	-	-	-	2	-	2	-	17	-	-	-	1	-	1	-	7	-	2
滋賀県	-	-	-	2	-	4	-	12	-	-	-	3	-	-	-	11	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	21	-	1	-	3	-	-	1	15	-	-
大阪府	-	1	-	10	-	9	6	207	-	11	-	6	-	1	3	55	-	5
兵庫県	-	-	-	12	-	15	-	50	-	6	-	8	-	-	1	45	-	-
奈良県	-	-	-	8	-	1	1	8	-	1	-	-	-	-	-	7	-	-
和歌山県	-	-	-	7	-	-	-	10	-	-	-	3	-	-	-	5	-	2
鳥取県	-	-	-	2	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
岡山県	-	-	-	4	-	2	-	17	-	1	-	1	-	-	-	19	-	-
広島県	-	-	-	8	-	3	1	35	-	3	-	-	1	2	-	5	-	-
山口県	-	-	-	1	-	1	-	3	-	2	-	-	-	-	-	11	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
香川県	-	-	-	2	-	2	-	13	-	-	-	3	-	-	-	12	-	-
愛媛県	-	-	-	4	-	6	-	5	-	2	1	1	-	-	-	7	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	10	-	4	2	59	-	4	-	7	-	-	1	50	-	-
佐賀県	-	-	-	2	-	1	-	7	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
熊本県	-	-	-	2	-	3	-	9	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	3	-	8	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
鹿児島県	-	-	-	4	-	2	-	11	-	-	-	1	-	-	-	11	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	3	-	20	-	2	-	5	-	1	-	21	-	-

\*2013年5月6日より届出対象疾患となりました。

\*\*髄膜炎菌性髄膜炎は2013年3月31日をもって届出対象疾患から外れ、以後は侵襲性髄膜炎菌感染症に含まれることになります。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年51週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風 し ん		麻 し ん		鳥インフル エンザ(H7N9)*		髄膜炎菌性 髄 膜 炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	11	1195	-	123	-	-	-	52	15	14340	4	225	-	-	-	2
北海道	-	21	-	9	-	-	-	1	-	109	-	2	-	-	-	-
青森県	-	4	-	1	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	44	-	3	-	-	-	2	-	106	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
山形県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-
福島県	-	11	-	3	-	-	-	-	-	36	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	24	-	5	-	-	-	1	1	124	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	13	-	2	-	-	-	-	1	51	-	2	-	-	-	-
群馬県	-	15	-	7	-	-	-	-	-	54	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	36	-	4	-	-	-	8	-	608	-	27	-	-	-	-
千葉県	-	54	-	9	-	-	-	1	-	711	-	20	-	-	-	-
東京都	3	408	-	4	-	-	-	7	4	3415	1	67	-	-	-	-
神奈川県	3	71	-	5	-	-	-	8	2	1687	-	34	-	-	-	1
新潟県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	47	-	1	-	-	-	-
富山県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-
石川県	-	7	-	1	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-
福井県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-
長野県	-	9	-	4	-	-	-	-	-	63	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	6	-	-	-	-	-	-	1	30	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	22	-	3	-	-	-	2	-	149	1	7	-	-	-	-
愛知県	1	49	-	5	-	-	-	6	-	371	-	23	-	-	-	-
三重県	-	14	-	3	-	-	-	-	1	99	-	5	-	-	-	-
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	122	-	2	-	-	-	-
京都府	-	10	-	2	-	-	-	-	-	323	2	7	-	-	-	-
大阪府	3	154	-	3	-	-	-	7	-	3196	-	15	-	-	-	1
兵庫県	-	35	-	3	-	-	-	-	4	1174	-	7	-	-	-	-
奈良県	-	7	-	2	-	-	-	-	-	184	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	8	-	-	-	-	-	-	-	247	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	-
島根県	-	2	-	4	-	-	-	-	-	46	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	8	-	3	-	-	-	1	-	75	-	1	-	-	-	-
広島県	-	13	-	1	-	-	-	-	-	92	-	1	-	-	-	-
山口県	-	6	-	1	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	2	-	4	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-
香川県	-	19	-	-	-	-	-	-	-	34	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	-
高知県	-	8	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	46	-	5	-	-	-	4	1	305	-	3	-	-	-	-
佐賀県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	43	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	3	-	4	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	7	-	1	-	-	-	3	-	65	-	-	-	-	-	-
大分県	-	3	-	4	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	8	-	4	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	7	-	3	-	-	-	-	-	386	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	15	-	1	-	-	-	-	-	52	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年51週

	インフルエンザ*		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	報告数	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	6824	1.39	4087	2518	0.80	7460	2.38	56611	18.07	6256	2.00	1129	0.36	315	0.10	1486	0.47	
北海道	406	1.79	335	135	0.94	731	5.11	845	5.91	439	3.07	45	0.31	8	0.06	44	0.31	
青森県	50	0.78	49	27	0.66	58	1.41	253	6.17	143	3.49	1	0.02	4	0.10	21	0.51	
岩手県	43	0.67	32	11	0.28	94	2.35	541	13.53	118	2.95	12	0.30	17	0.43	17	0.43	
宮城県	23	0.25	55	18	0.31	152	2.62	1005	17.33	106	1.83	12	0.21	50	0.86	40	0.69	
秋田県	48	0.87	18	8	0.23	58	1.66	355	10.14	40	1.14	2	0.06	-	-	14	0.40	
山形県	30	0.63	66	34	1.13	196	6.53	457	15.23	78	2.60	1	0.03	2	0.07	20	0.67	
福島県	84	1.11	129	10	0.22	87	1.93	568	12.62	83	1.84	9	0.20	2	0.04	23	0.51	
茨城県	125	1.04	51	29	0.39	178	2.37	1752	23.36	122	1.63	15	0.20	2	0.03	27	0.36	
栃木県	109	1.43	71	21	0.44	79	1.65	837	17.44	82	1.71	1	0.02	2	0.04	25	0.52	
群馬県	89	0.91	53	22	0.37	132	2.20	1801	30.02	73	1.22	5	0.08	1	0.02	24	0.40	
埼玉県	556	2.28	140	110	0.71	441	2.83	5416	34.72	316	2.03	31	0.20	12	0.08	70	0.45	
千葉県	283	1.35	59	87	0.66	390	2.95	3135	23.75	290	2.20	15	0.11	9	0.07	53	0.40	
東京都	451	1.11	178	163	0.64	603	2.36	7535	29.43	439	1.71	41	0.16	57	0.22	130	0.51	
神奈川県	327	1.03	105	134	0.67	322	1.62	5065	25.45	359	1.80	23	0.12	42	0.21	112	0.56	
新潟県	53	0.56	117	94	1.54	282	4.62	709	11.62	268	4.39	11	0.18	55	0.90	35	0.57	
富山県	48	1.00	29	76	2.62	107	3.69	616	21.24	103	3.55	7	0.24	22	0.76	9	0.31	
石川県	34	0.71	41	37	1.28	48	1.66	436	15.03	86	2.97	4	0.14	2	0.07	9	0.31	
福井県	20	0.63	24	23	1.05	85	3.86	372	16.91	47	2.14	17	0.77	1	0.05	12	0.55	
山梨県	6	0.15	29	6	0.25	32	1.33	525	21.88	33	1.38	-	-	-	-	8	0.33	
長野県	119	1.37	172	14	0.26	107	1.98	989	18.31	101	1.87	14	0.26	1	0.02	12	0.22	
岐阜県	148	1.70	48	33	0.63	38	0.73	597	11.48	62	1.19	19	0.37	1	0.02	16	0.31	
静岡県	247	1.78	156	36	0.40	168	1.89	1482	16.65	134	1.51	15	0.17	1	0.01	37	0.42	
愛知県	264	1.35	188	137	0.76	257	1.42	2709	14.97	228	1.26	31	0.17	2	0.01	89	0.49	
三重県	32	0.44	99	27	0.60	48	1.07	748	16.62	114	2.53	5	0.11	-	-	19	0.42	
滋賀県	85	1.60	51	9	0.28	31	0.97	355	11.09	55	1.72	32	1.00	1	0.03	14	0.44	
京都府	85	0.72	34	75	1.04	129	1.79	860	11.94	91	1.26	21	0.29	-	-	25	0.35	
大阪府	269	0.87	328	105	0.53	511	2.57	2914	14.64	320	1.61	35	0.18	3	0.02	87	0.44	
兵庫県	190	0.95	195	54	0.42	138	1.07	2394	18.56	287	2.22	25	0.19	4	0.03	49	0.38	
奈良県	70	1.30	67	24	0.71	23	0.68	282	8.29	33	0.97	5	0.15	-	-	10	0.29	
和歌山県	17	0.34	36	10	0.32	26	0.84	223	7.19	54	1.74	23	0.74	-	-	16	0.52	
鳥取県	37	1.28	51	33	1.74	68	3.58	277	14.58	36	1.89	24	1.26	-	-	8	0.42	
島根県	3	0.08	23	61	2.65	23	1.00	394	17.13	37	1.61	5	0.22	1	0.04	13	0.57	
岡山県	78	0.93	57	31	0.57	93	1.72	934	17.30	85	1.57	4	0.07	1	0.02	14	0.26	
広島県	62	0.54	92	144	2.03	122	1.72	950	13.38	141	1.99	10	0.14	2	0.03	34	0.48	
山口県	348	5.12	84	46	0.98	151	3.21	567	12.06	71	1.51	19	0.40	1	0.02	34	0.72	
徳島県	39	1.03	118	7	0.30	20	0.87	511	22.22	32	1.39	24	1.04	1	0.04	16	0.70	
香川県	56	1.14	113	18	0.60	31	1.03	396	13.20	65	2.17	8	0.27	-	-	16	0.53	
愛媛県	63	1.03	63	65	1.76	72	1.95	613	16.57	75	2.03	19	0.51	-	-	23	0.62	
高知県	188	3.92	112	11	0.37	14	0.47	330	11.00	41	1.37	3	0.10	1	0.03	12	0.40	
福岡県	361	1.82	131	102	0.85	576	4.80	1597	13.31	374	3.12	141	1.18	5	0.04	76	0.63	
佐賀県	125	3.21	33	67	2.91	59	2.57	229	9.96	59	2.57	73	3.17	1	0.04	19	0.83	
長崎県	153	2.19	61	53	1.20	81	1.84	477	10.84	94	2.14	57	1.30	-	-	21	0.48	
熊本県	206	2.58	77	70	1.40	185	3.70	1001	20.02	99	1.98	38	0.76	-	-	39	0.78	
大分県	204	3.52	45	36	1.00	116	3.22	724	20.11	74	2.06	9	0.25	-	-	26	0.72	
宮崎県	31	0.53	31	66	1.83	93	2.58	698	19.39	86	2.39	65	1.81	1	0.03	32	0.89	
鹿児島県	434	4.67	32	124	2.25	153	2.78	1036	18.84	122	2.22	135	2.45	-	-	33	0.60	
沖縄県	125	2.16	9	15	0.44	52	1.53	101	2.97	61	1.79	18	0.53	-	-	3	0.09	

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年51週

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	29	0.01	105	0.03	919	0.29	10	0.01	484	0.71	7	0.01	20	0.04	153	0.33	16	0.03
北海道	2	0.01	6	0.04	22	0.15	-	-	12	0.41	-	-	-	-	11	0.48	1	0.04
青森県	1	0.02	-	-	10	0.24	-	-	8	0.73	-	-	-	-	8	1.33	-	-
岩手県	1	0.03	-	-	32	0.80	-	-	11	0.79	-	-	-	-	14	0.74	-	-
宮城県	-	-	2	0.03	28	0.48	-	-	2	0.17	-	-	-	-	8	0.67	-	-
秋田県	-	-	-	-	14	0.40	-	-	3	0.43	-	-	-	-	4	0.50	-	-
山形県	-	-	-	-	8	0.27	-	-	3	0.38	-	-	-	-	4	0.40	-	-
福島県	1	0.02	-	-	46	1.02	-	-	12	1.00	2	0.29	-	-	3	0.43	-	-
茨城県	-	-	1	0.01	5	0.07	1	0.06	14	0.82	-	-	-	-	1	0.08	-	-
栃木県	1	0.02	1	0.02	16	0.33	-	-	5	0.42	-	-	-	-	5	0.71	3	0.43
群馬県	1	0.02	-	-	10	0.17	-	-	18	1.29	-	-	-	-	2	0.25	-	-
埼玉県	3	0.02	1	0.01	40	0.26	1	0.02	23	0.55	-	-	1	0.10	1	0.10	-	-
千葉県	1	0.01	4	0.03	47	0.36	-	-	8	0.26	-	-	-	-	1	0.13	1	0.13
東京都	-	-	3	0.01	60	0.23	-	-	15	0.43	-	-	4	0.16	5	0.20	-	-
神奈川県	-	-	2	0.01	44	0.22	1	0.02	60	1.40	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	5	0.08	1	0.10	11	1.10	-	-	-	-	8	0.62	5	0.38
富山県	-	-	3	0.10	1	0.03	1	0.14	1	0.14	-	-	-	-	7	1.40	-	-
石川県	-	-	1	0.03	11	0.38	-	-	8	1.14	-	-	-	-	1	0.20	-	-
福井県	-	-	4	0.18	62	2.82	-	-	3	1.00	-	-	-	-	1	0.17	-	-
山梨県	-	-	-	-	3	0.13	-	-	4	0.44	-	-	-	-	2	0.20	-	-
長野県	-	-	-	-	2	0.04	-	-	12	1.09	-	-	-	-	5	0.45	-	-
岐阜県	-	-	3	0.06	15	0.29	-	-	3	0.27	-	-	-	-	2	0.40	-	-
静岡県	2	0.02	2	0.02	8	0.09	-	-	19	0.86	1	0.10	-	-	-	-	2	0.20
愛知県	1	0.01	5	0.03	75	0.41	-	-	12	0.35	-	-	-	-	6	0.46	1	0.08
三重県	1	0.02	2	0.04	3	0.07	-	-	4	0.33	-	-	2	0.22	1	0.11	-	-
滋賀県	-	-	4	0.13	2	0.06	-	-	4	0.50	-	-	2	0.29	1	0.14	-	-
京都府	-	-	4	0.06	3	0.04	-	-	19	1.06	-	-	1	0.14	1	0.14	-	-
大阪府	4	0.02	7	0.04	18	0.09	1	0.02	23	0.44	-	-	2	0.12	7	0.41	-	-
兵庫県	1	0.01	4	0.03	17	0.13	-	-	9	0.26	-	-	-	-	2	0.18	-	-
奈良県	-	-	1	0.03	6	0.18	-	-	2	0.22	1	0.17	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	5	0.16	-	-	3	0.75	-	-	1	0.09	2	0.18	-	-
鳥取県	1	0.05	-	-	-	-	-	-	4	1.33	-	-	-	-	2	0.40	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.13	-	-	3	0.38	-	-
岡山県	-	-	-	-	3	0.06	1	0.08	15	1.25	-	-	-	-	1	0.20	-	-
広島県	-	-	-	-	22	0.31	-	-	21	1.11	-	-	1	0.05	6	0.29	-	-
山口県	-	-	-	-	9	0.19	-	-	-	-	1	0.11	-	-	2	0.22	-	-
徳島県	-	-	-	-	1	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	6	0.20	4	0.13	-	-	1	0.33	-	-	1	0.20	-	-	-	-
愛媛県	-	-	10	0.27	6	0.16	-	-	20	2.50	-	-	-	-	1	0.17	3	0.50
高知県	-	-	-	-	62	2.07	-	-	1	0.33	-	-	1	0.13	8	1.00	-	-
福岡県	3	0.03	8	0.07	126	1.05	-	-	17	0.65	1	0.08	1	0.08	1	0.08	-	-
佐賀県	-	-	3	0.13	15	0.65	-	-	1	0.25	-	-	-	-	4	0.67	-	-
長崎県	1	0.02	-	-	14	0.32	2	0.25	7	0.88	-	-	-	-	2	0.17	-	-
熊本県	-	-	6	0.12	2	0.04	1	0.11	18	2.00	-	-	1	0.07	1	0.07	-	-
大分県	2	0.06	4	0.11	12	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.55	-	-
宮崎県	-	-	2	0.06	4	0.11	-	-	30	5.00	-	-	2	0.29	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	2	0.04	14	0.25	-	-	8	1.14	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	2	0.06	4	0.12	7	0.21	-	-	10	1.00	-	-	-	-	3	0.43	-	-

\*病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年10月14日より届出対象疾患となりました。

 報告数・定点当り報告数,  
 疾病・都道府県別 2013年51週

	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	
	報告数	定点当り
総数	39	0.08
北海道	1	0.04
青森県	-	-
岩手県	2	0.11
宮城県	1	0.08
秋田県	11	1.38
山形県	-	-
福島県	3	0.43
茨城県	-	-
栃木県	1	0.14
群馬県	-	-
埼玉県	2	0.20
千葉県	-	-
東京都	5	0.20
神奈川県	-	-
新潟県	1	0.08
富山県	-	-
石川県	1	0.20
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	1	0.08
三重県	-	-
滋賀県	1	0.14
京都府	-	-
大阪府	1	0.06
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	1	0.09
鳥取県	1	0.20
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	1	0.14
香川県	1	0.20
愛媛県	-	-
高知県	1	0.13
福岡県	-	-
佐賀県	1	0.17
長崎県	-	-
熊本県	1	0.07
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	1	0.14

 報告数・疾病・都道府県別  
 2013年51週

	インフルエンザ (入院患者)	
	報告数	
総数	70	
北海道	1	
青森県	-	
岩手県	-	
宮城県	-	
秋田県	-	
山形県	2	
福島県	1	
茨城県	1	
栃木県	1	
群馬県	2	
埼玉県	-	
千葉県	-	
東京都	3	
神奈川県	-	
新潟県	-	
富山県	3	
石川県	-	
福井県	1	
山梨県	2	
長野県	5	
岐阜県	-	
静岡県	3	
愛知県	1	
三重県	-	
滋賀県	-	
京都府	1	
大阪府	1	
兵庫県	1	
奈良県	1	
和歌山県	-	
鳥取県	1	
島根県	-	
岡山県	-	
広島県	1	
山口県	12	
徳島県	1	
香川県	-	
愛媛県	-	
高知県	3	
福岡県	1	
佐賀県	1	
長崎県	-	
熊本県	2	
大分県	1	
宮崎県	-	
鹿児島県	17	
沖縄県	-	

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 ) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年51週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群( SARS )						結核		鳥インフルエンザ( H5N1又はH7N9 )		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2013年51週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第15巻 第51号 2014年1月10日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症疫学センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症疫学センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症疫学センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。